

# カンボジア投資環境

2020年5月  
JICAカンボジア事務所

# カンボジアと言って思い浮かぶものは？

アンコールワット



地雷



ポルポト時代の歴史  
(トゥールスレン博物館、キリングフィールド)



学校がない



地雷の国？  
内戦の国？  
学校がない？  
治安が最悪？

⇒ 限られたエリア(都市部には無し)  
⇒ もはや過去  
⇒ 教育の質の向上  
⇒ 安定

他国と混同？

社会主義？独裁？軍事政権？イスラム？

⇒ 立憲君主制、民主主義、市場経済、仏教



治安が最悪

例外を除き**100%外資参入OK。**

# 食：日本食レストランは150軒以上 親日的な国民



(納豆&さば塩焼定食)



(神戸牛焼肉)



(刺身の船盛り)



(山芋&レンコン煮)



(とんかつ)



(寿司)



(焼肉)



(小料理バー)



(日本食)



(日本料理)



(日本料理)



(日本食)



(焼肉)



(日本食)



(カフェ)



(やきとり)



(バー)

カンボジアでは100%外資サービス業の経営OK

# 衣食：「イオン前・後」 消費文化拓いたイオン開業



- イオンモールカンボジア1号店（2014年）
- イオンマックスバリュー（2017年より小型スーパーを展開）
- イオンモールカンボジア2号店（2018年）



# 住：アパート建設ラッシュ

ホテル、ビラ、サービスアパートなど選択肢は広い



**SUNCITY**  
(2ベッドルーム；月額1,500ドル～)

**インペリアルガーデンビラ**  
(2ベッドルーム；月額2,000ドル～)



**ヒマワリホテルアパートメント**  
(2ベッドルーム；月額3,000ドル～)



**物件例：2ベッドルーム**  
850ドル



**Les Jardins Du Bassac**  
(中庭が広い家族向けビラ)



**Victoria SK II Apartment**  
(1Bed Room 500ドル～)

# カンボジア王国の概要

# カンボジア王国 (Kingdom of Cambodia)の概要

## タイ・ベトナム・ラオスに隣接する国



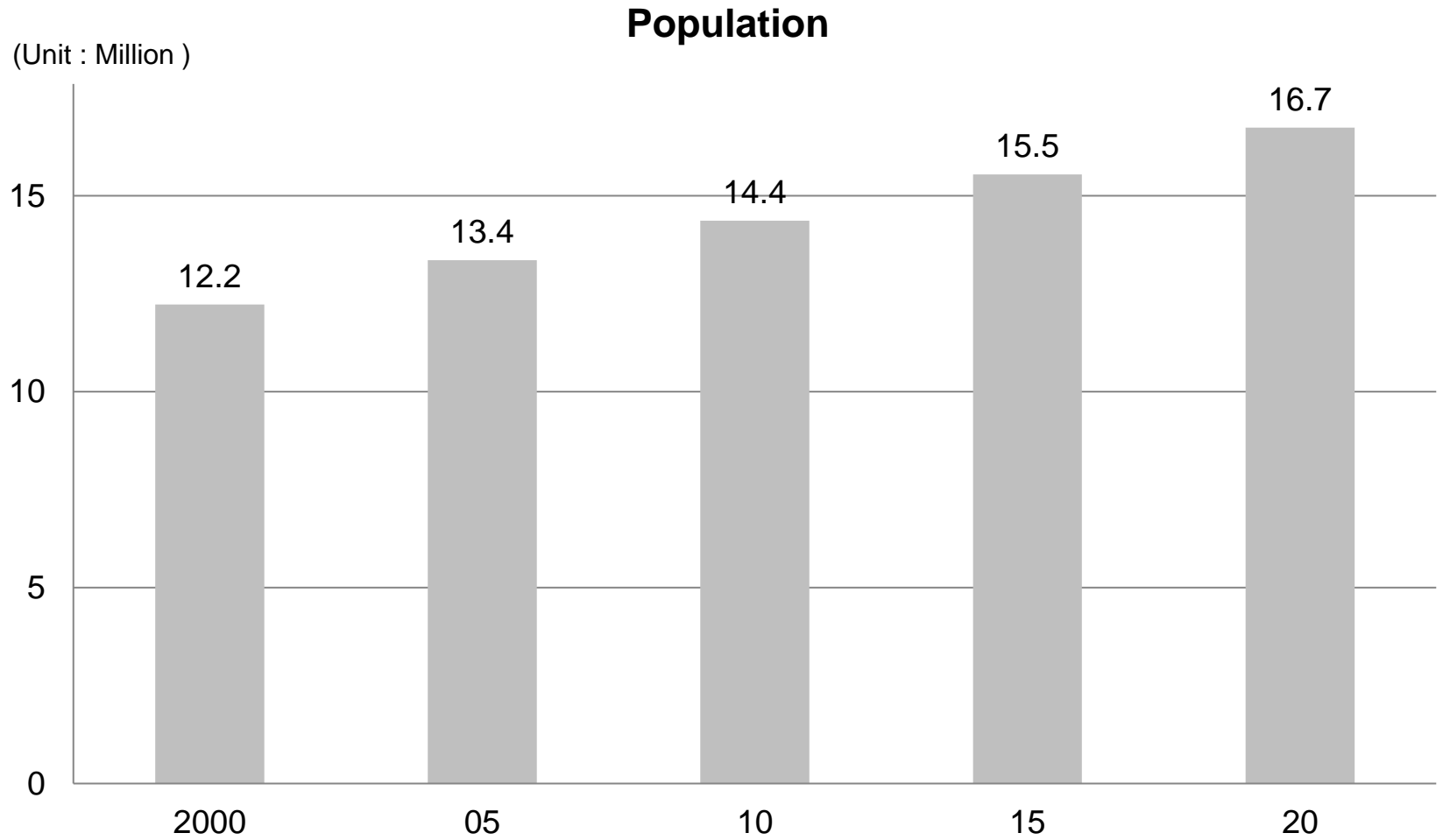
Source: JETROプノンペンスタイル

- 面積: 181,035 km<sup>2</sup> (日本の約半分)
- 人口: 1,650万人 (2019予測)  
労働力人口: 1,042万人  
プノンペン人口: 195万人
- 人口増加率: 1.5% (15-19予測)
- GDP成長率: 6.8% (19予測)
- 一人当たりGDP: 1,635ドル (19予測)
- 為替レート: 1USD = 4,070リエル (20/3/31)  
流通額の90%以上がUSD
- 物価上昇率: 2.5% (19予測)
- 進学率 (2017)
  - 小学校: 89.6%, (プノンペン91.3%)
  - 中学校: 46.8% (65.4%)
  - 高校: 28.6% (52.2%)

Source : IMF WEO, 2017 Cambodia Socio-Economic Survey, National Bank of Cambodia

# 人口統計

## ■ 人口の推移



Source:IMF WEO (2013年以降は予測値)

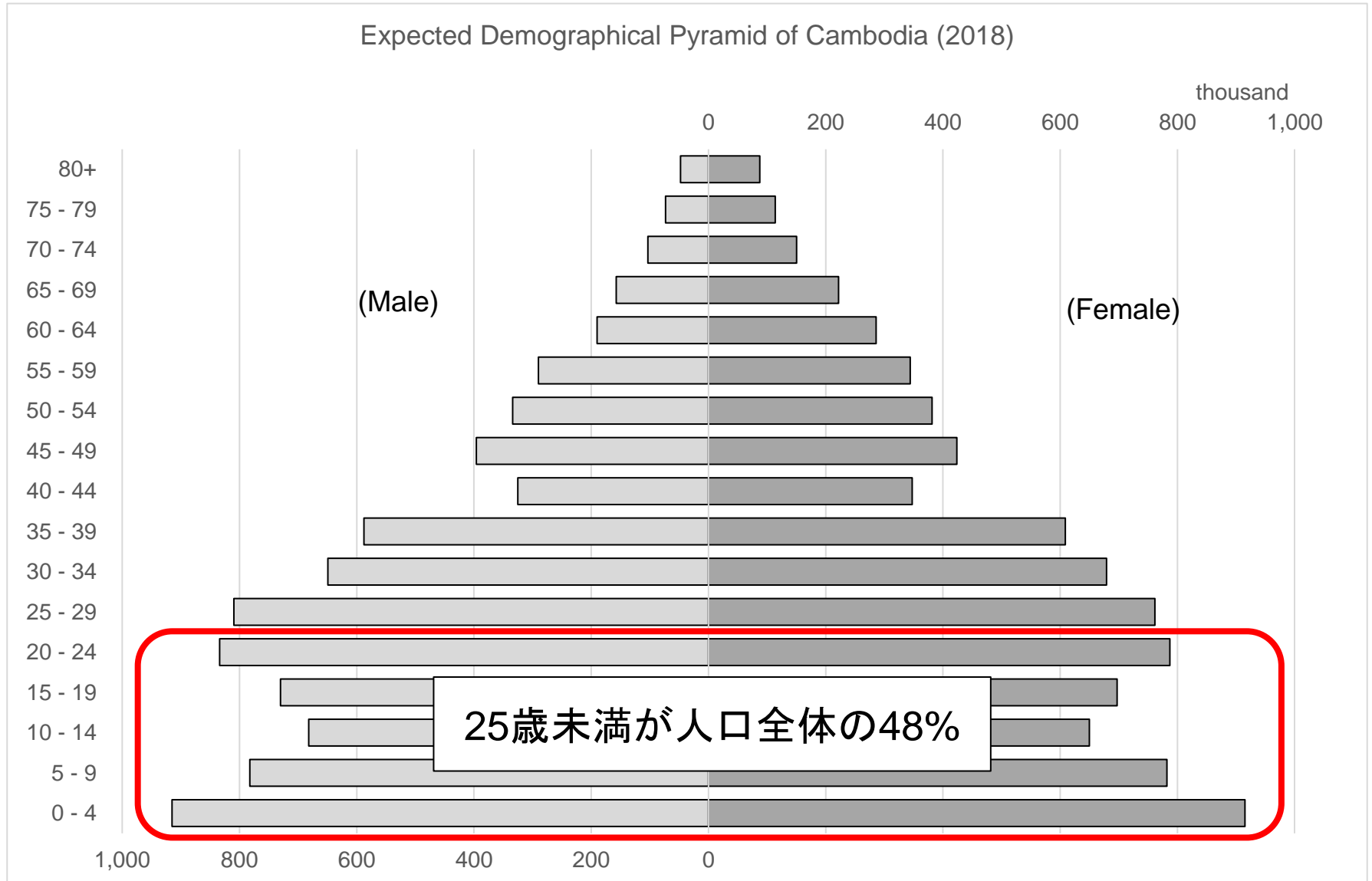
直近10年間は年率1.5%の人口増加



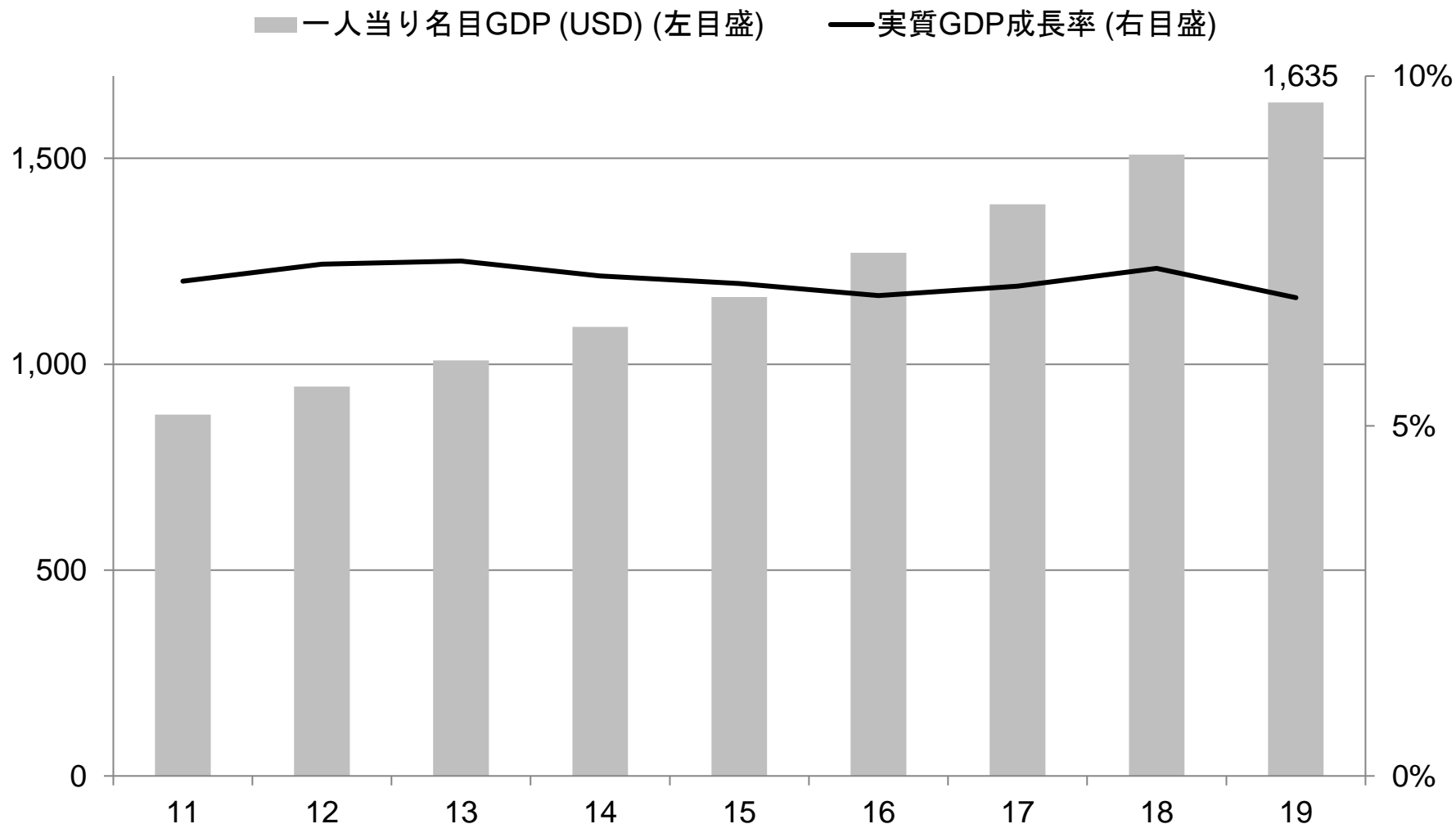
# 人口統計

## ■ 年齢別人口構成(人口ピラミッド)

Source: Cambodia 2008 Population Censusを基に算出



# 一人当たりGDP/ GDP成長率

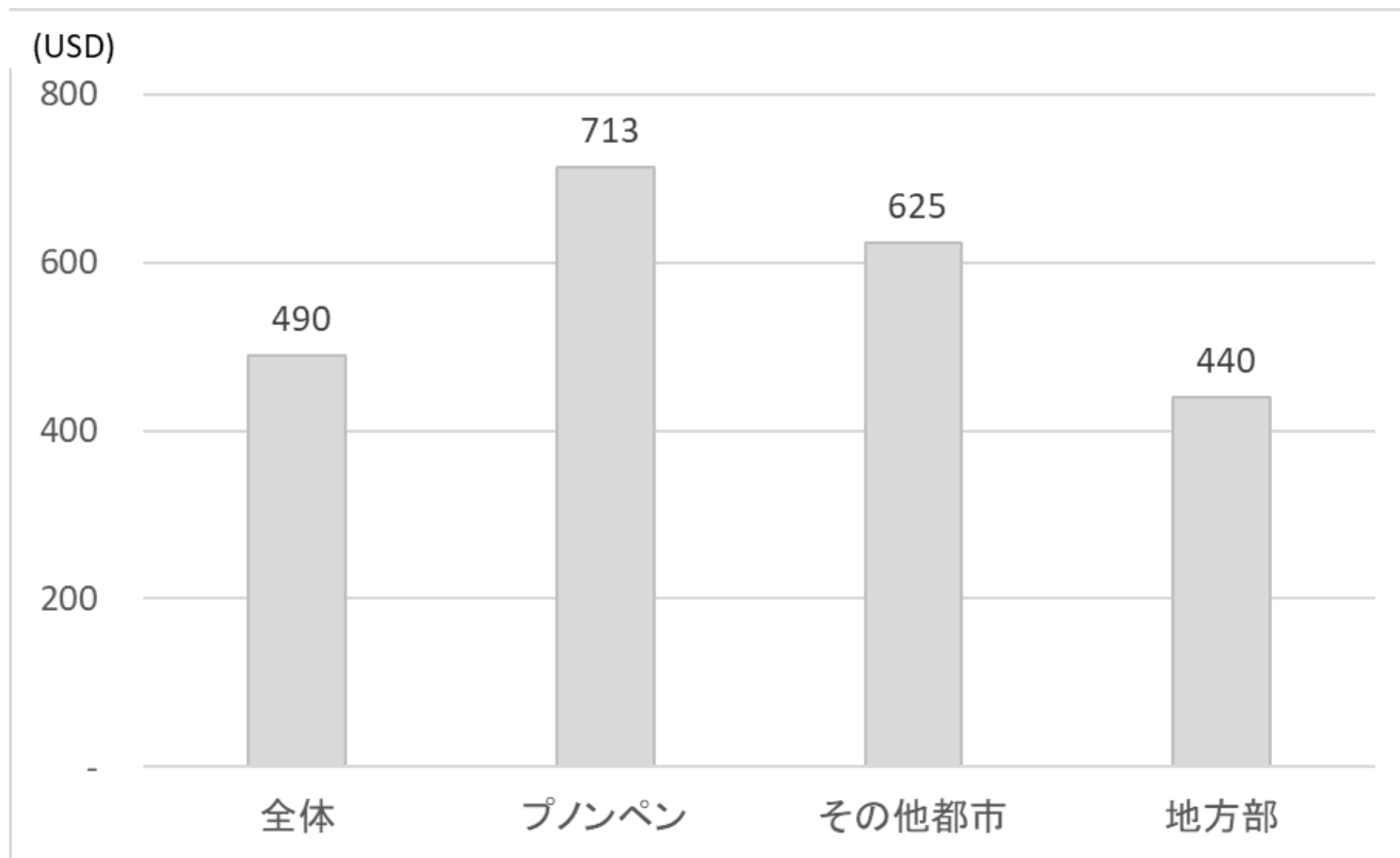


過去10年間年率7%前後の経済成長を実現し、一人当たりGDPは1,600ドルを超える

Source: IMF WEO (2013年以降の一人当りGDP及び2018年以降の実質GDP成長率は予測値)

# 世帯当り所得月額 (2017年)

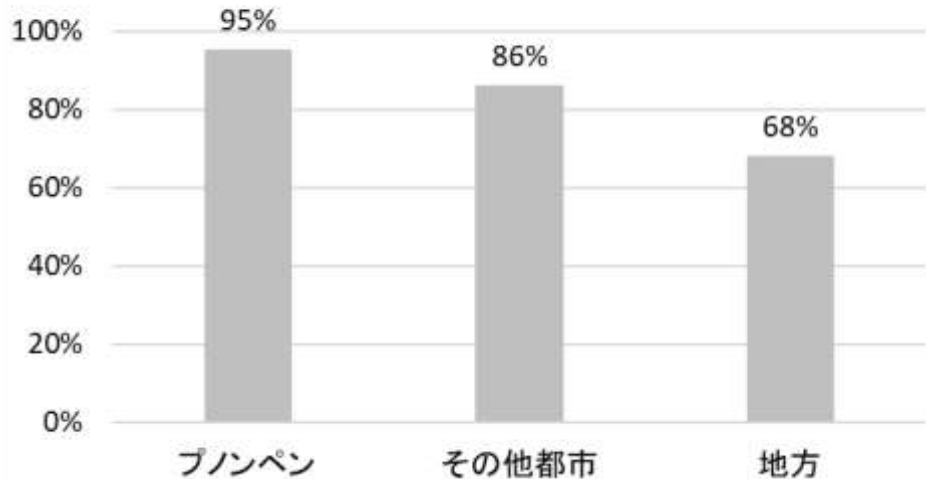
Source: Socio-Economic Survey 2017  
USD1=リエル4,000にて計算



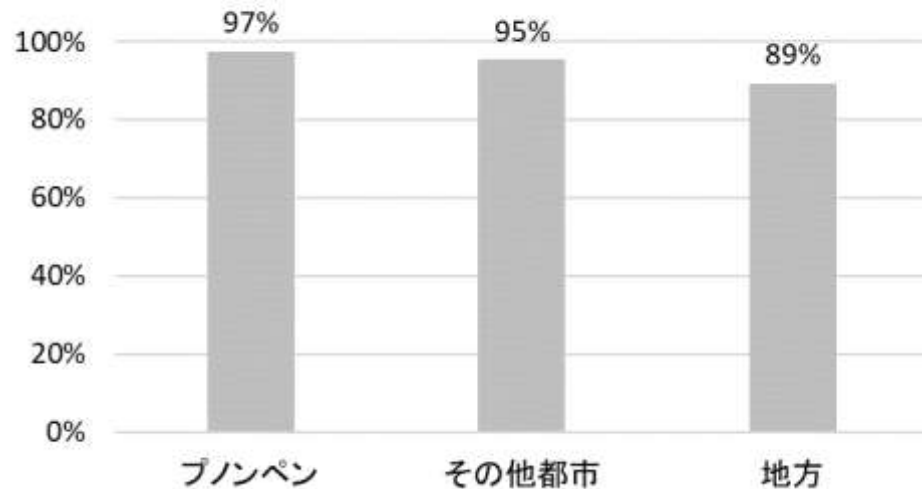
**プノンペンの世帯所得は地方部の1.46倍**

# 世帯当り耐久消費財保有率 (2017年)

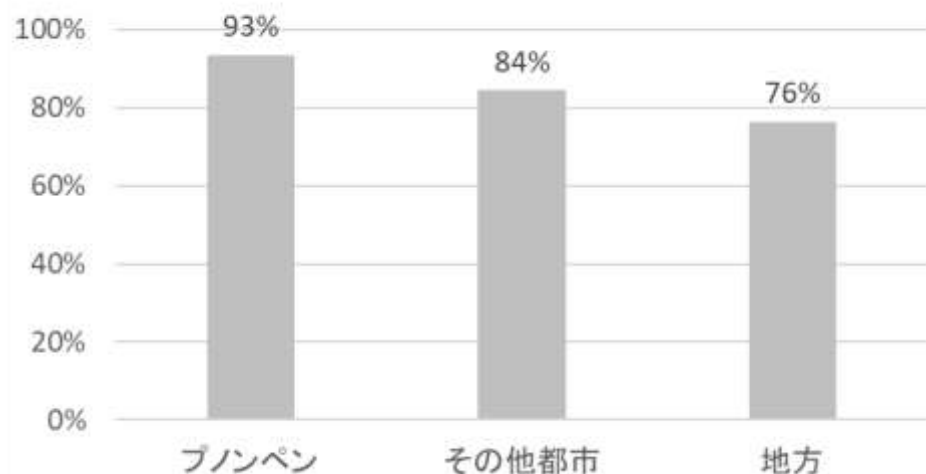
## テレビ



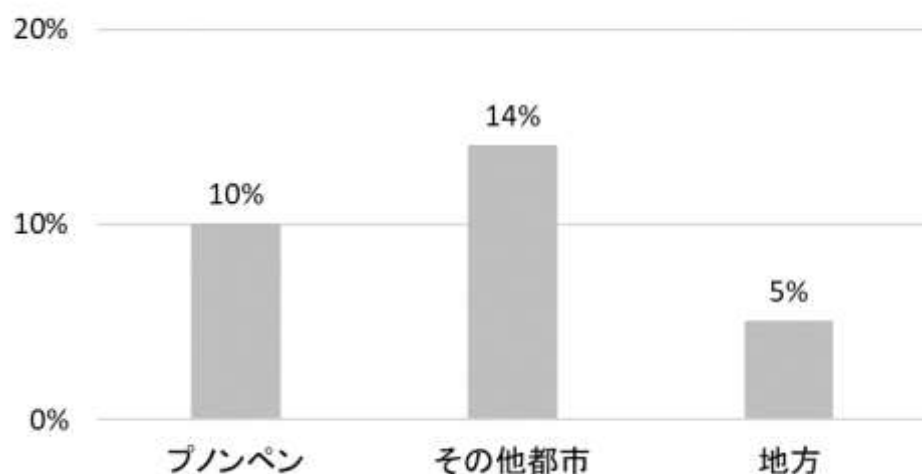
## 携帯電話



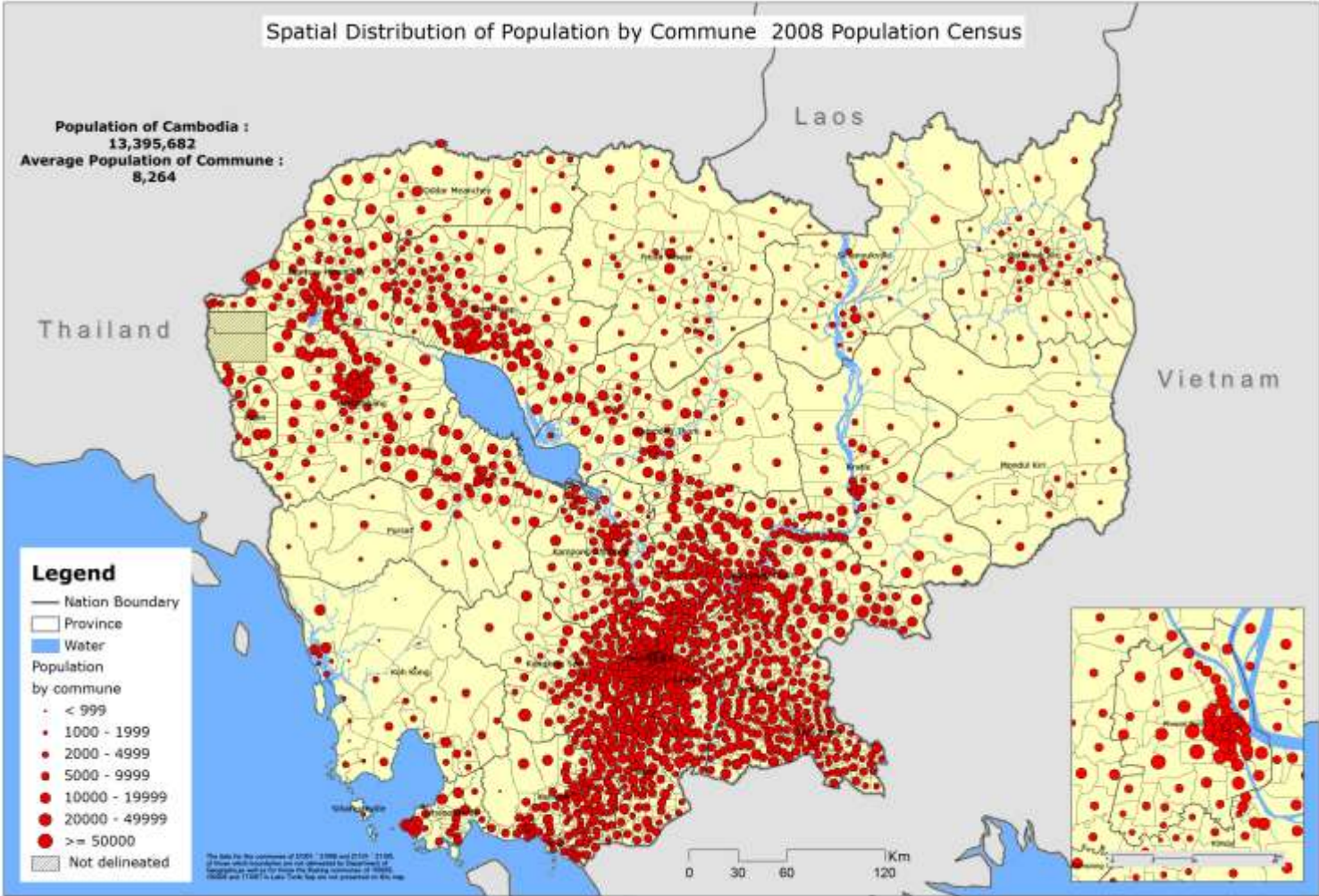
## バイク



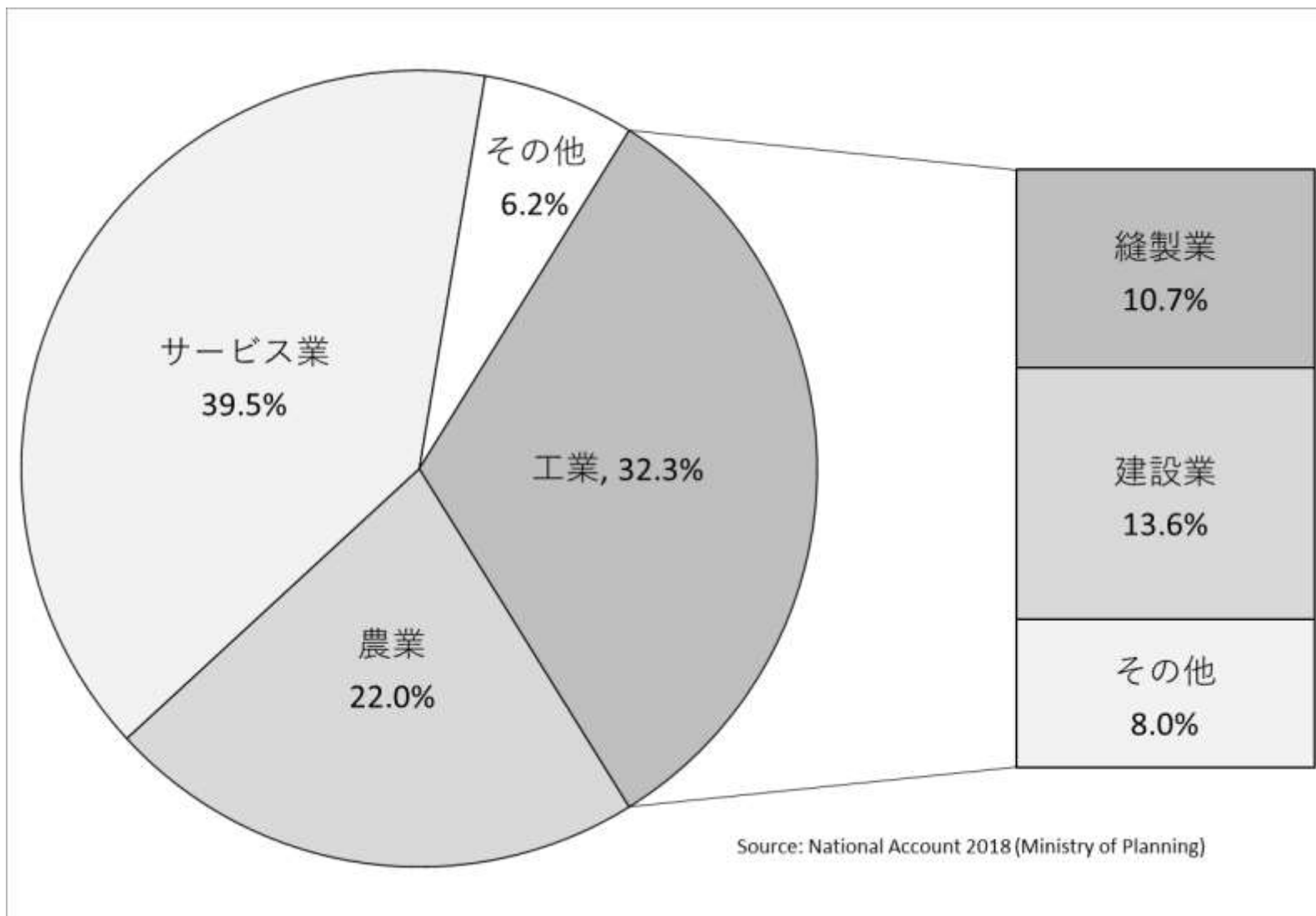
## 自動車



# 人口分布图

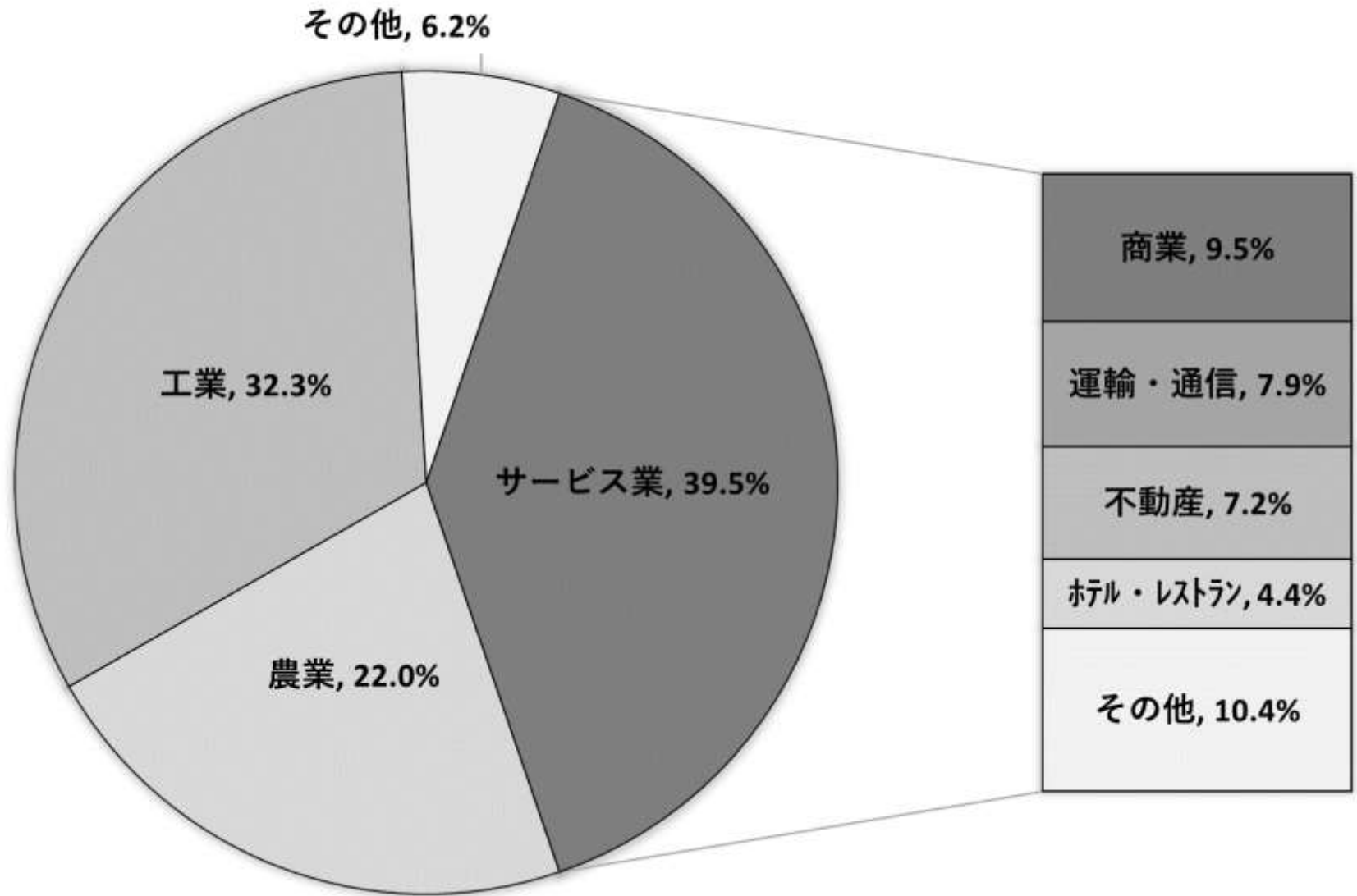


# 産業別GDP構成比 (2018年)



**サービス業、縫製業、建設業への依存度が高い**

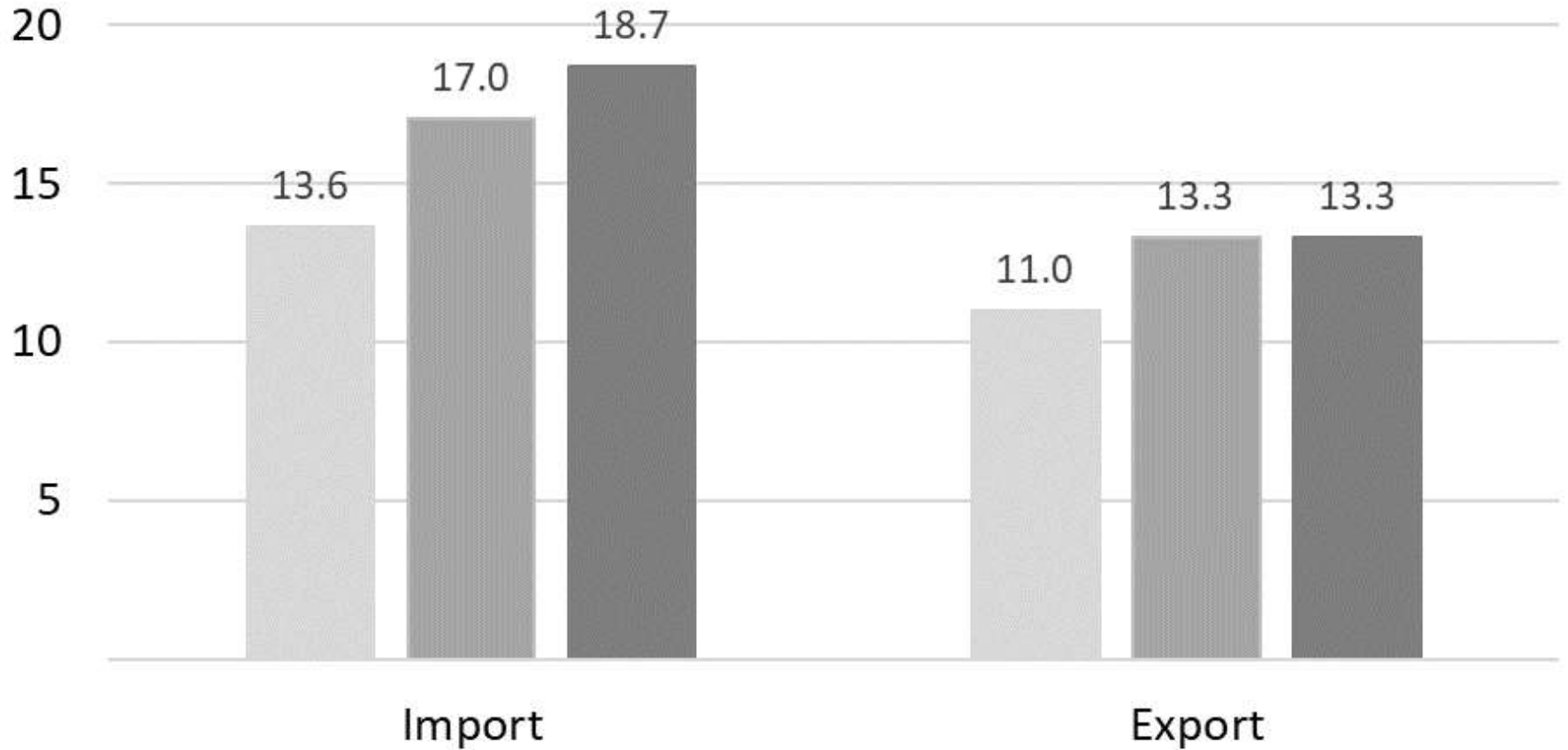
# サービス業GDPの内訳



## 輸出入額の推移

(Billion USD)

■ 2017 ■ 18 ■ 19(11月まで)

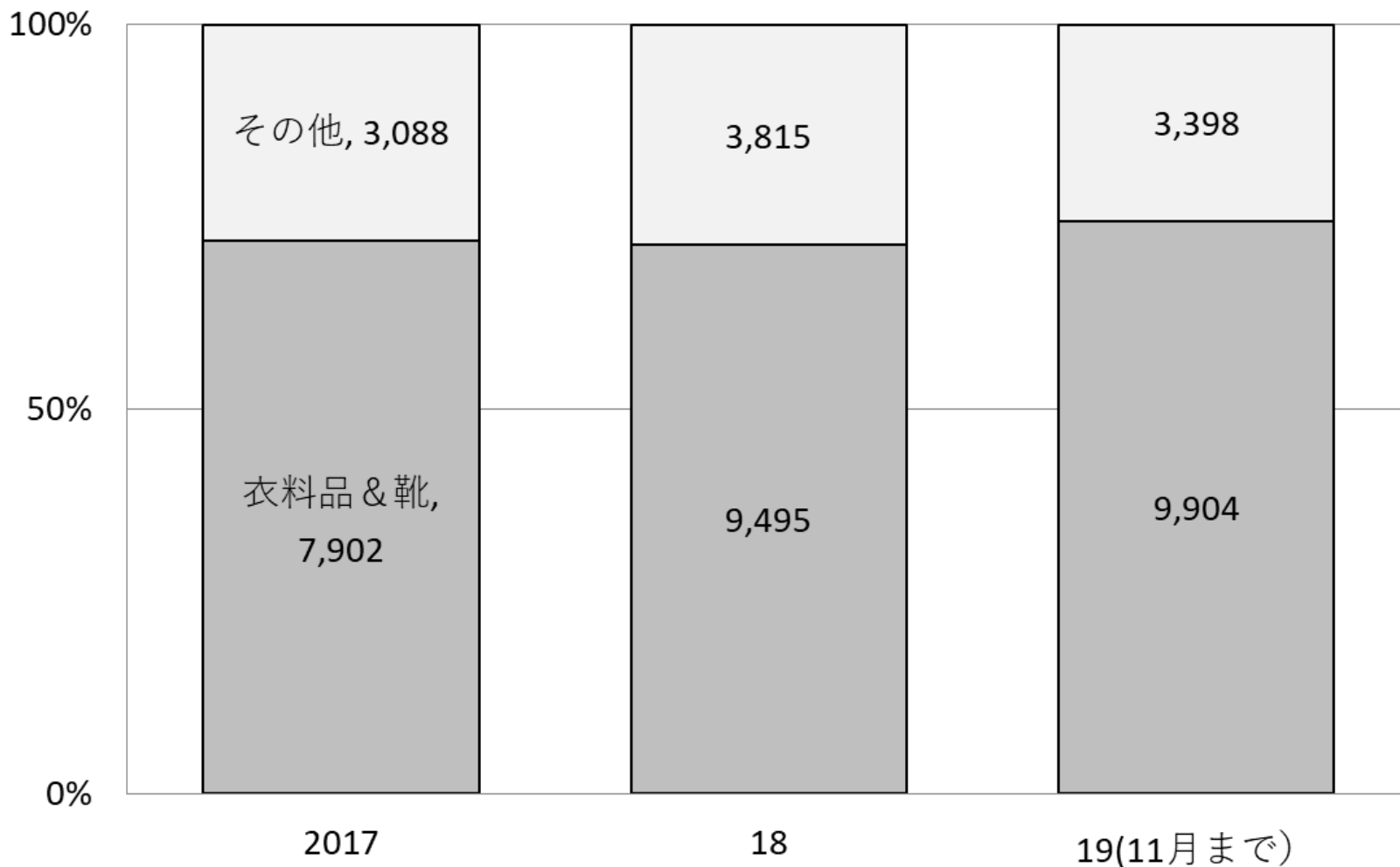


輸出入額は着実に増加している



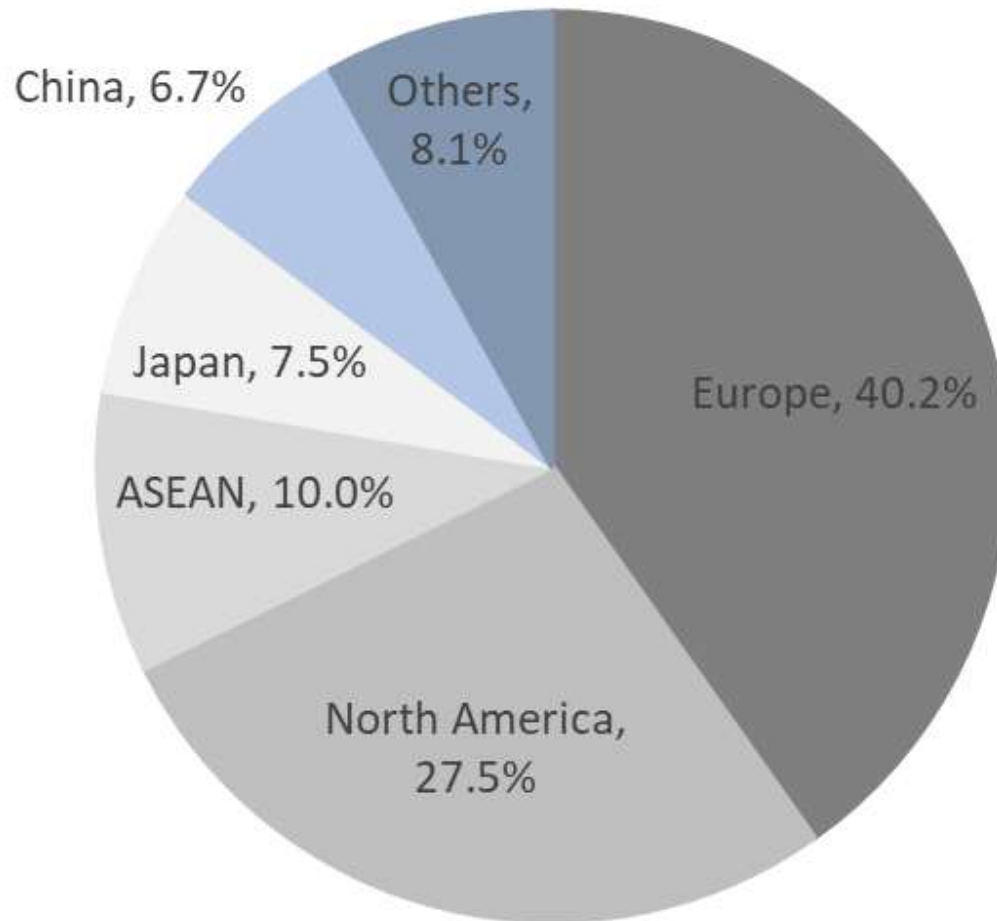
## 縫製品が輸出に占める割合

(単位：百万USD)



輸出は縫製関連品が7割を占める

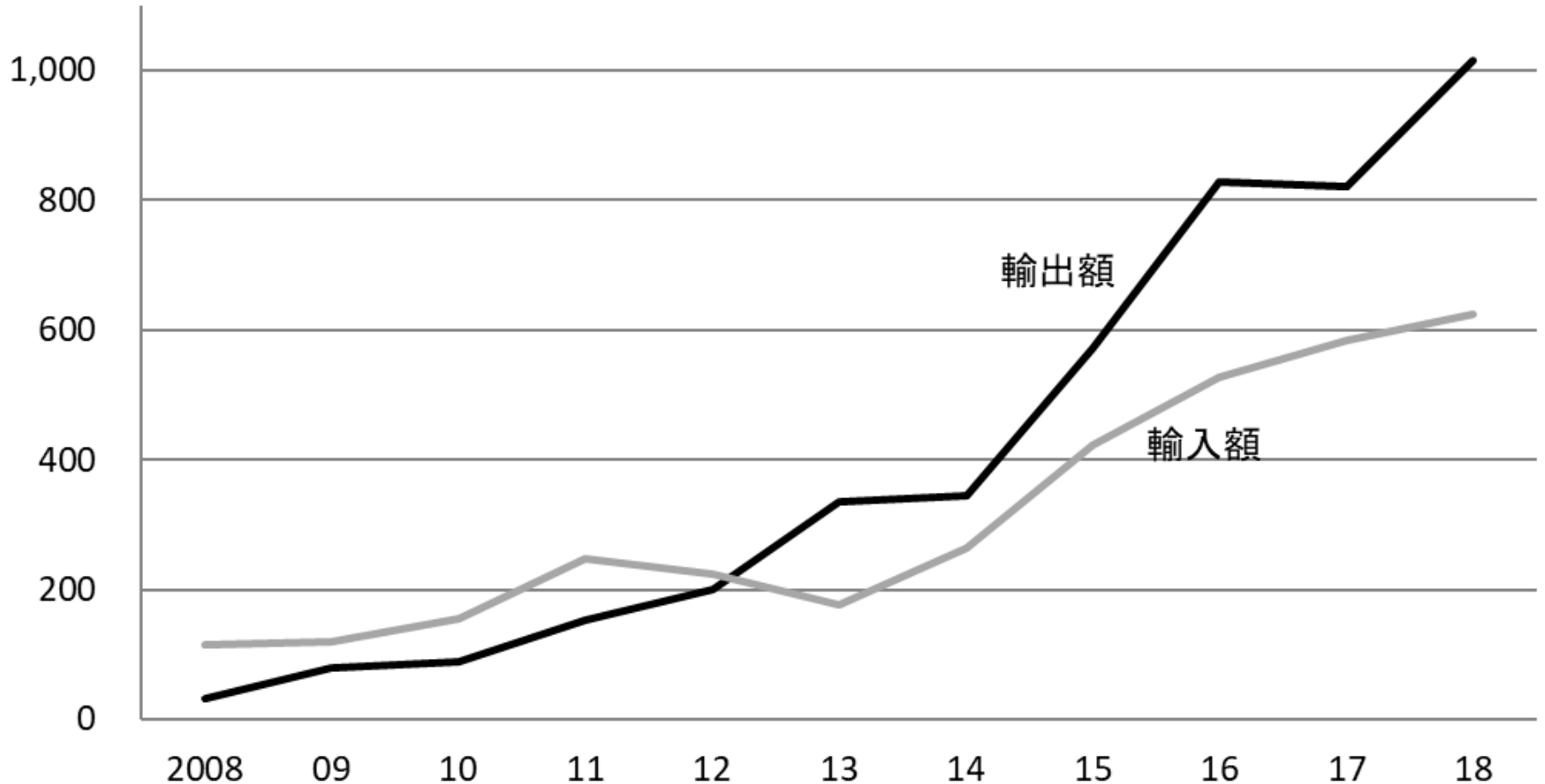
## 輸出国・地域（2017）



輸出先はEU及び北米が2/3を占める

## カンボジアの対日輸出入額

(million USD)

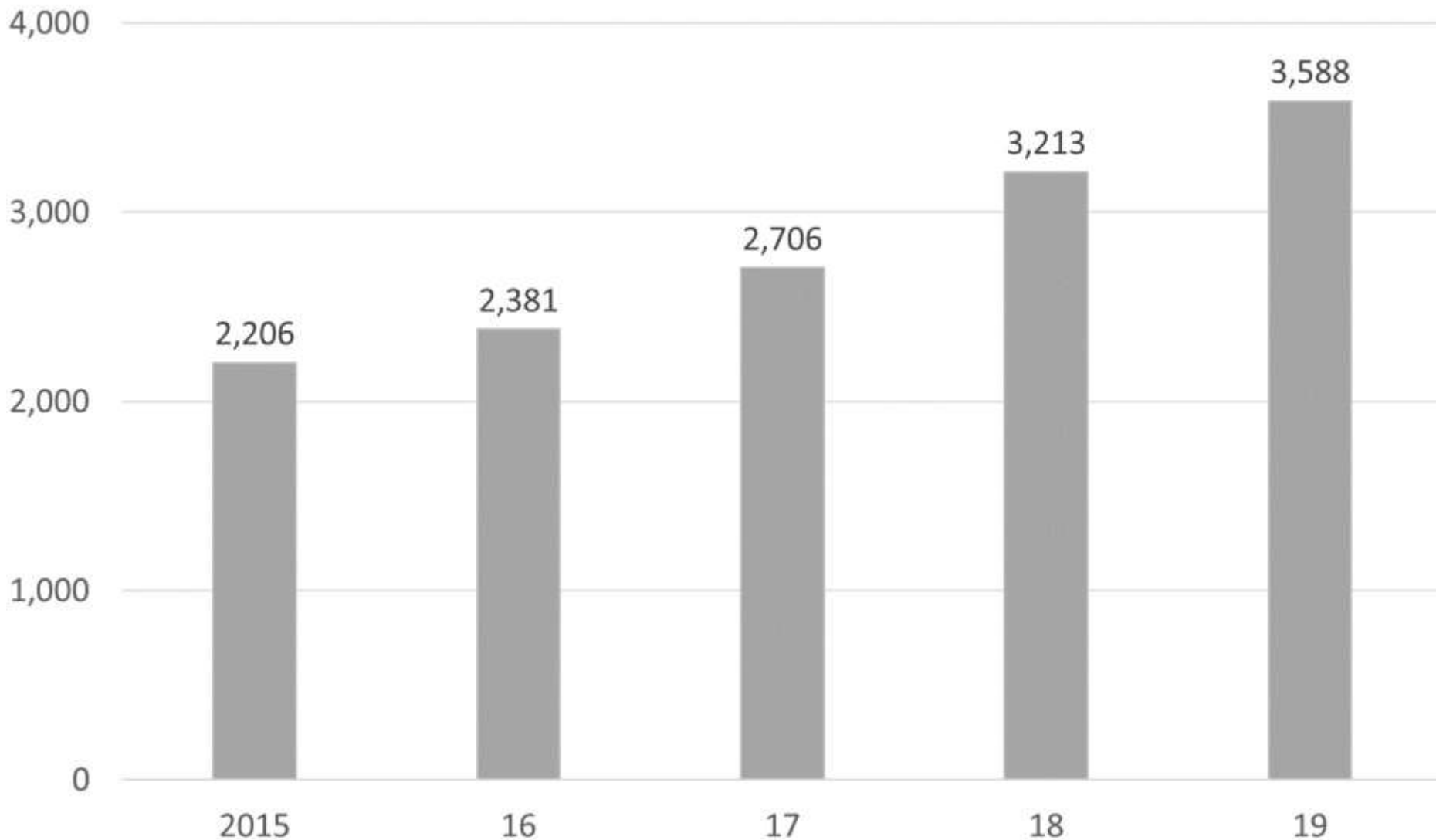


対日輸出入は近年急速に増加

# 海外直接投資額（受入額）

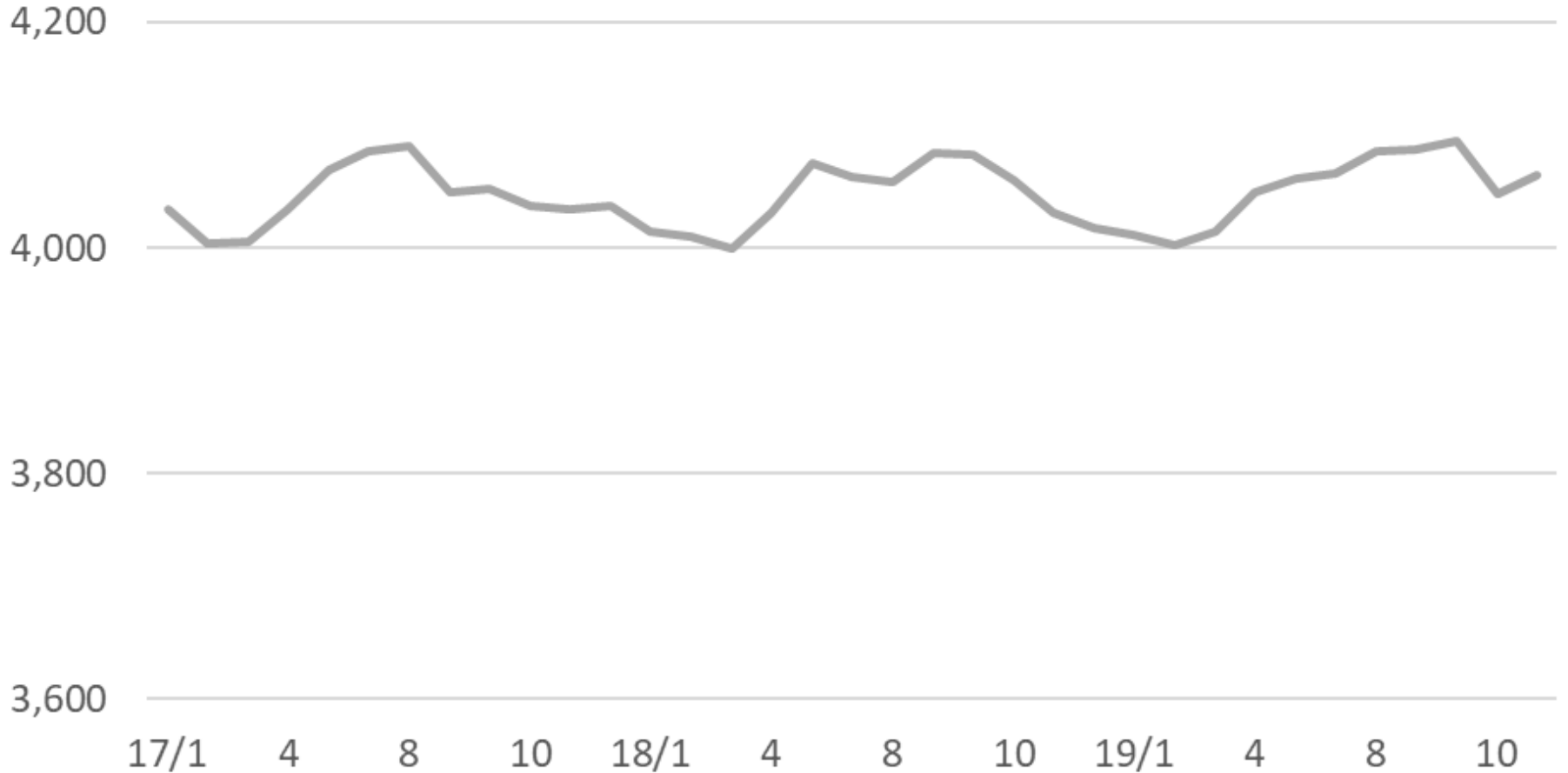
(Million USD)

Source: National Bank of Cambodia公開データを基に算出、19年の数値はプンペンポスト記事より



## リエルの対ドルレート推移

(リエル)



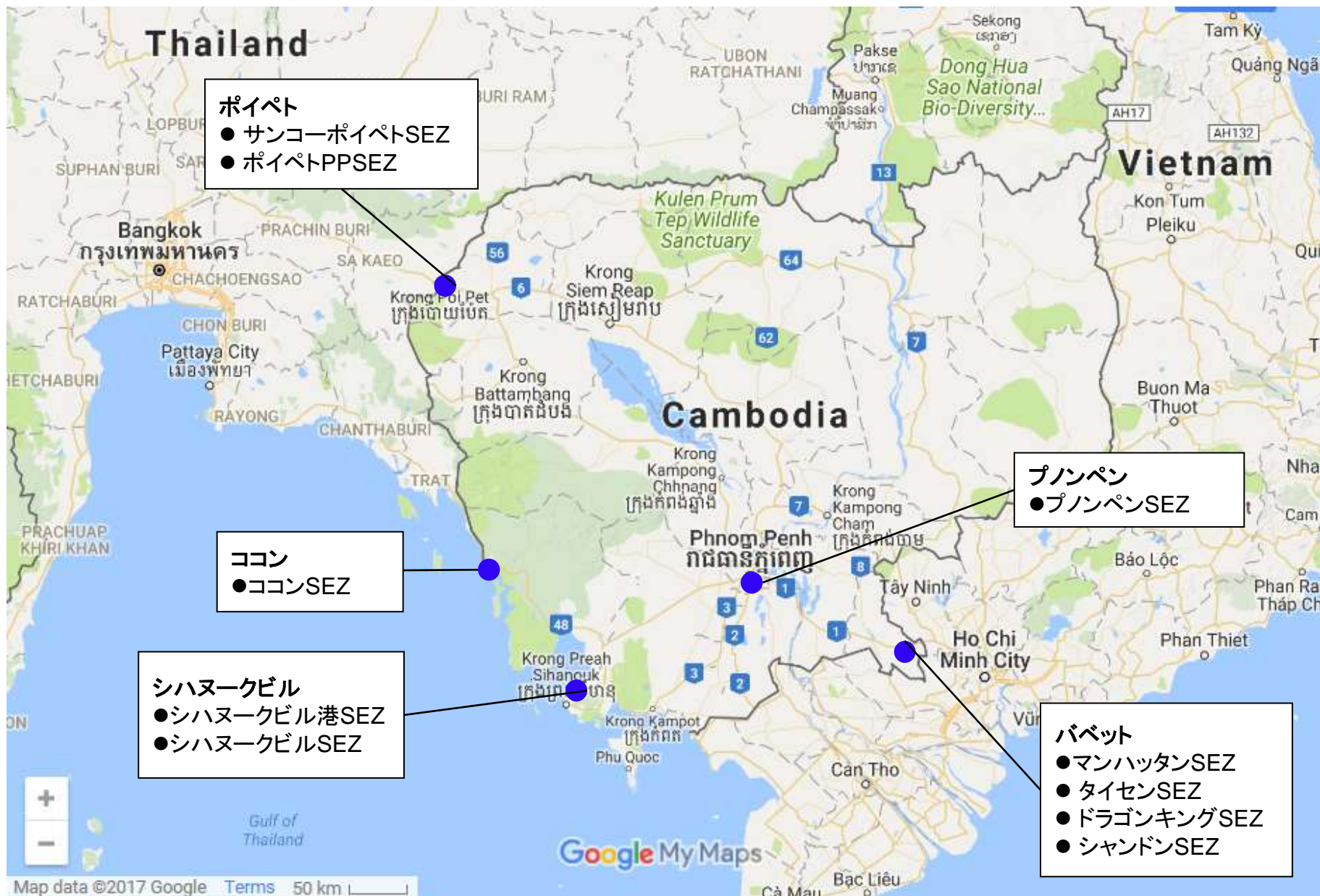
2017年から3年間、1ドル=4,000~4,095リエルで安定

# カンボジアへの投資の背景

# カンボジア進出のパターン(製造業)

1. 中国生産拠点の移転  
(チャイナプラス1)
2. メコン域内での水平分業の深化  
(タイプラス1、ベトナムプラス1)
3. 初めての海外展開

# 立地:カンボジアにおける主な工業集積地

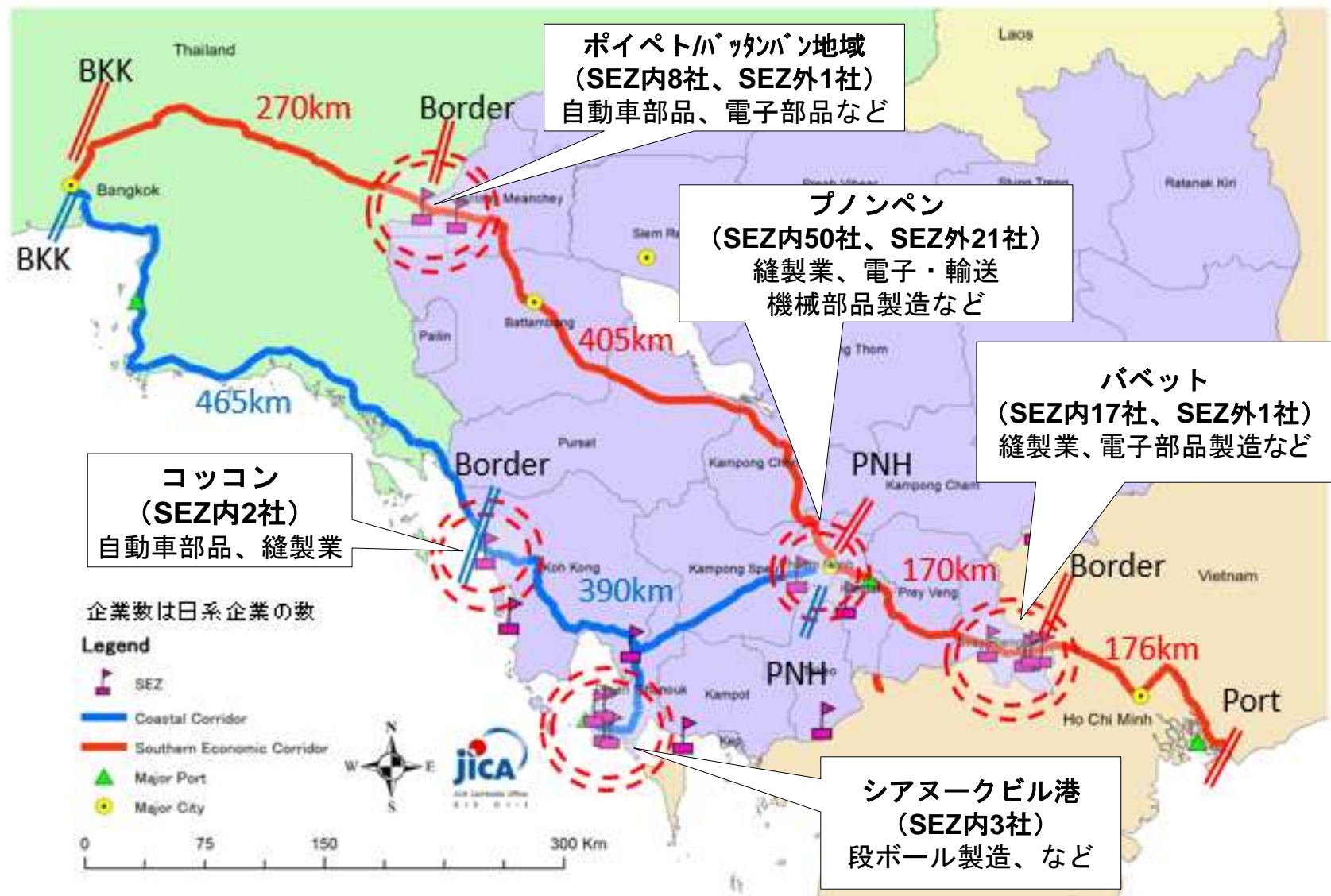




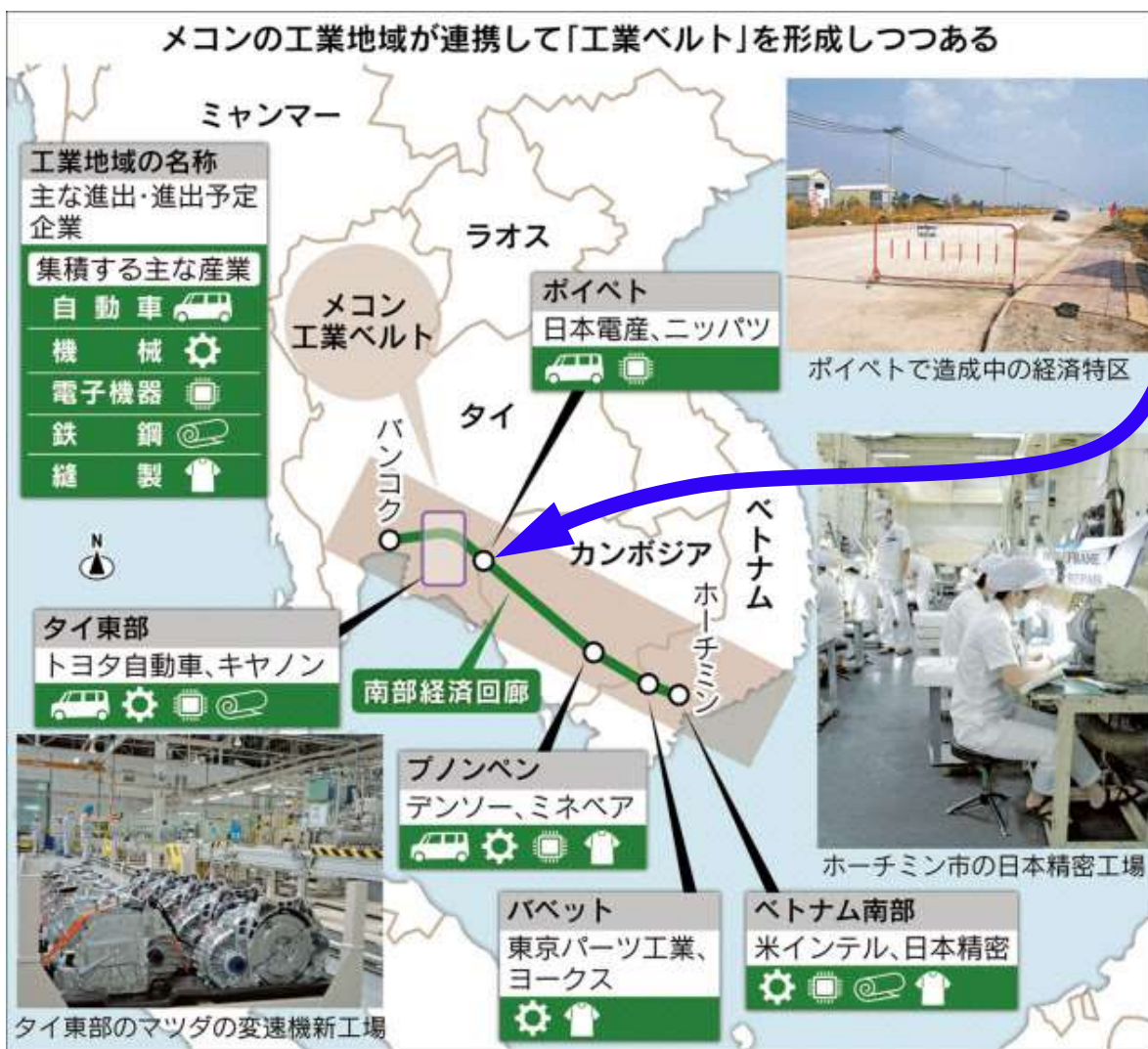
# 立地：日系製造業の主な集積地

2019年3月末現在

※ 進出決定し操業準備中も含む(撤退企業は除く)



# 立地:タイ国境沿いの動き(タイプラスワンの動き)



## タイプラスワン 本格始動

### ■ タイ国境沿いから約3km地点に新たなSEZ

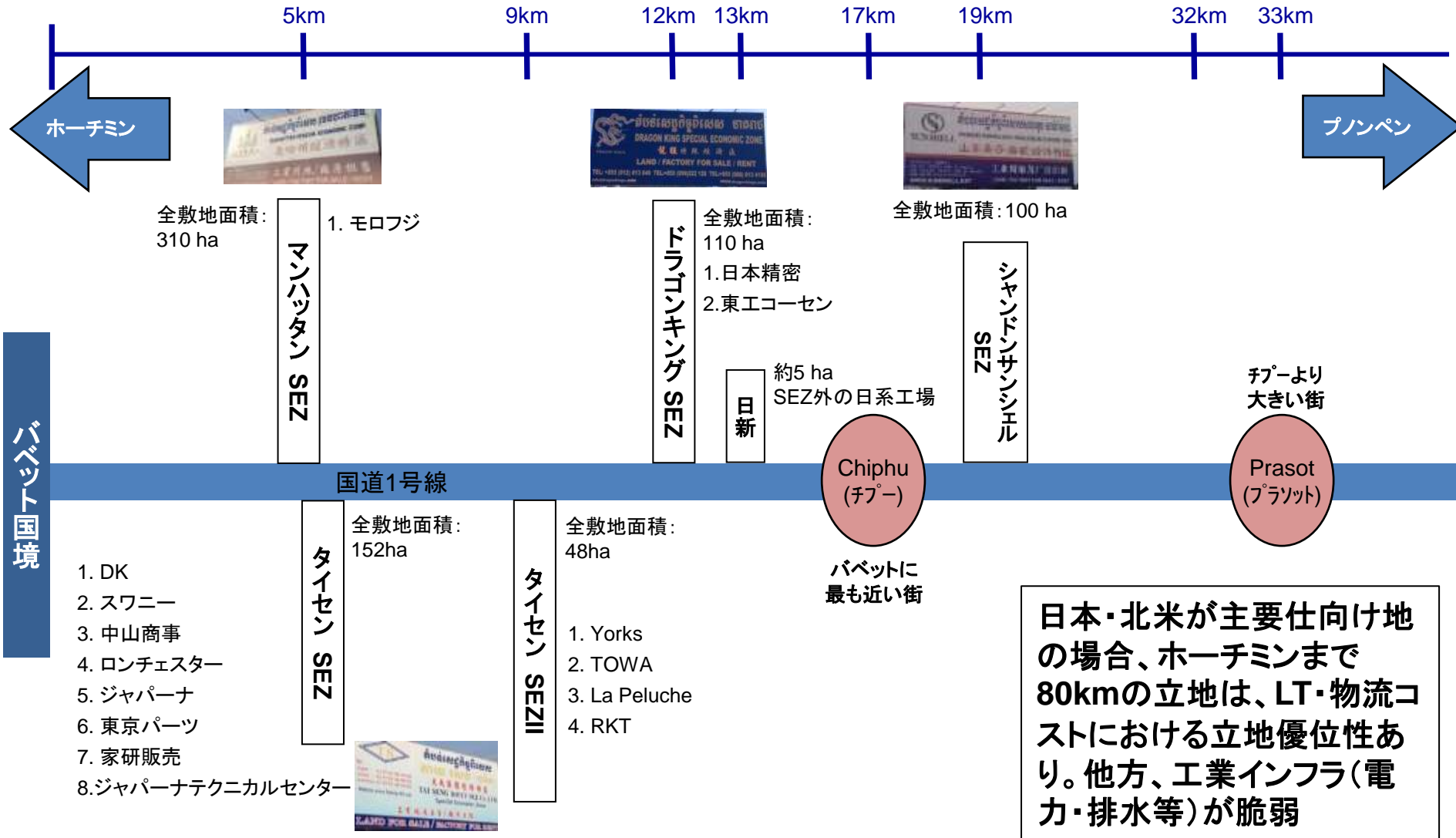
- ➡ポイペトサンコーSEZ  
日本電産等日系3社が入居
- ➡豊田通商も同SEZが総面積約6万m<sup>2</sup>の敷地をおさえ、テクノパーク事業を展開、日系5社が入居(2019年3月現在)

### ■ 2017年、PPSEZがポイペトにEZを開業

- ➡日系企業のタイプラスワン進出の受け皿となる工業インフラの更なる拡充

図:日本経済新聞より抜粋

# 立地: ベトナム国境沿いの日系企業集積



# 立地:シハヌークビル港周辺の日系企業集積



- シハヌークビル港SEZ（日本の円借款により建設され、シハヌークビル港湾公社(2017年上場)が運営。JICAも出資。港隣接が利点、保税倉庫等の物流企業にも活用可能性あり）

## 【日系入居企業】

- 王子製紙(株)(ダンボール製造)
- (株)タイキ(化粧品パフ製造)
- (株)ユニオン楽器(ピアノ及び関連品の製造・改良)

- シハヌークビルSEZ（シハヌークビル港から約12km地点に立地し、中国とカンボジア合弁の開発業者、中国は無錫市がバックアップ）

※ シハヌークビル港＝カンボジア唯一の深海港  
図:シハヌーク港湾公社出展

# カンボジアの優位性

## ～なぜカンボジア？

- 製造業の生産コスト削減のために・・・
  - ◆ 豊富な若年労働力と競争力のある労働者賃金
    - ➡ 近隣諸国より低い賃金、近隣諸国の採用難
  - ◆ 生産拠点の最適化（南部経済回廊活用による近隣諸国との水平分業）
    - ➡ ベトナムとタイに挟まれた立地
  - ◆ 外国直接投資への優遇措置
    - ➡ 外資100%会社設立可、税制優遇、外国送金可
  
- 販路拡大のために・・・
  - ◆ LDC・AJCEP特恵対象国による無税・無枠での輸出可
  - ◆ ASEAN経済統合を見据えた、市場へのアクセス
  - ◆ 国内人口及び所得の増加

# カンボジアにおける主な課題と検討ポイント

## ■ 電力インフラ

電力網・供給は改善、停電回数減少。電気料金は近隣諸国より高い(地域差有)

## ■ 物流コスト

物流インフラ(道路、列車、港湾、法制度等)未整備による高い物流費

## ■ 人件費

最低賃金の上昇、手当増加

## ■ 人材教育

義務教育未達、制度未整備による高度人材不足。エンジニアや管理職人材が少ない

享受できるメリットと課題の見極め

## 投資検討ポイント(例)

- 立地は輸出入を考慮するとタイ国境、ベトナム国境、シハヌークビル、プノンペン？
- 電力消費量に対し地域での電力供給量や安定性は？
- 集荷ロット・頻度を考慮した国内輸送の手段・利便性は？輸出先は？将来の道路拡張後の物流インフラや制度改善の効果は？
- 将来の賃金上昇の見込みは？
- 採用規模を考慮した場合、労働者を確保できるか？必要な職種は？
- 他国自社工場との連携は？
- サポートインダストリーは十分か？

# 【人材】賃金

## ■ 法定最低賃金

- 月額US\$190（2020年1月～）
- 月に2回以上に分けて支払う必要あり

## ■ 付加給付

- 年功補償（退職金毎年払いの性格）：賃金+諸手当の15日分/年（7.5日年2回）
- 皆勤手当：US\$10
- 残業時食費手当：2,000リエルもしくは食事支給（1日1回）
- 年功手当：2年勤続US\$2, 以降年US\$1, 11年勤続US\$11まで
- 労働災害保険：0.8%、健康保険：2.6%（使用者負担分）
- 通勤手当：US\$7 ※地区により相場は異なる
- 住宅手当：US\$5（相場）
- ボーナス：給与1か月分/年（相場）

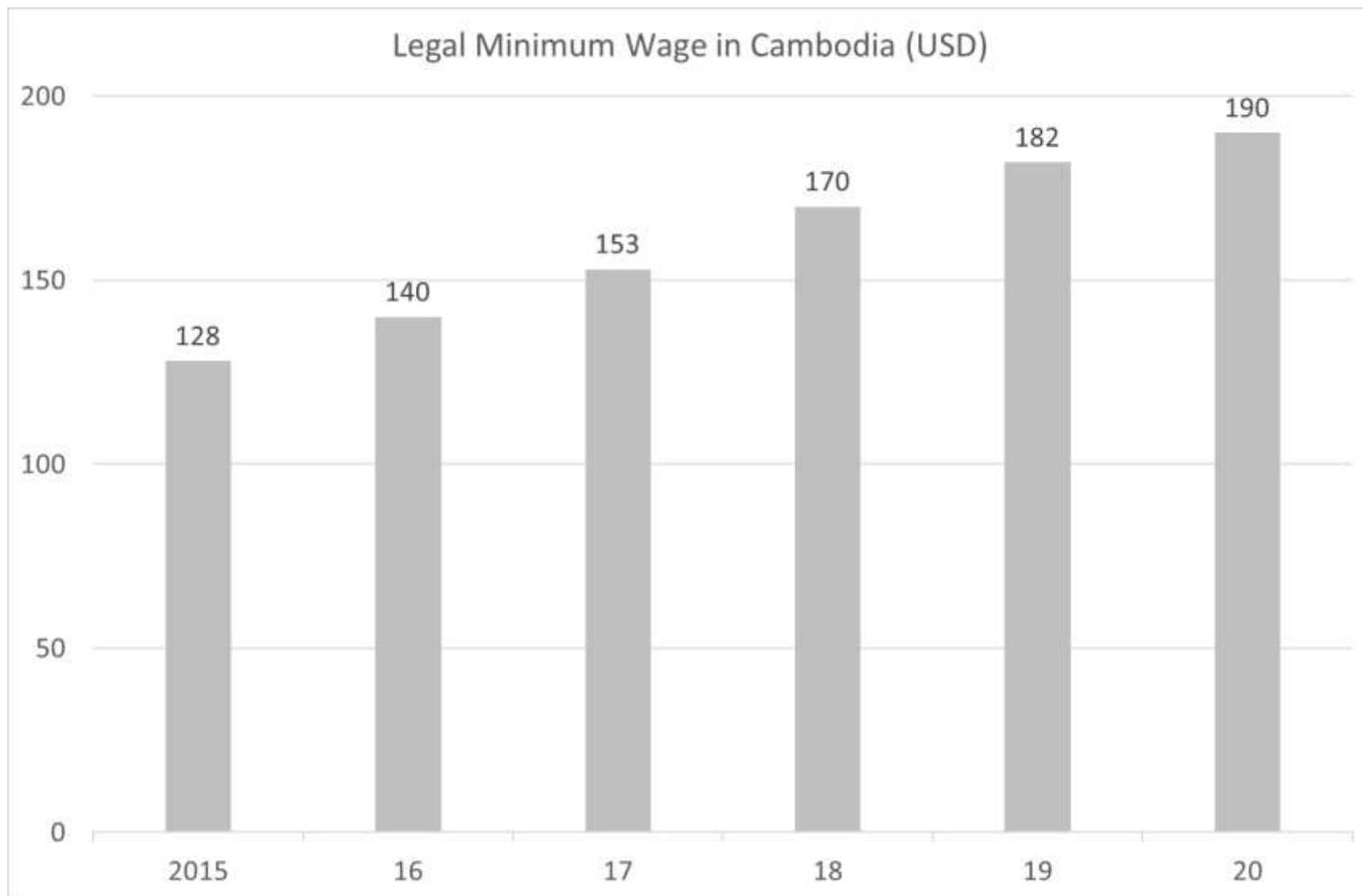
## ■ 労働条件

- 1日：8時間, 1週間：48時間, 残業は1日2時間まで
- 残業代：残業50%、夜間（22時～5時）100%, 休日100%

※個人所得税率(4,000リエル=USD 1の仮定計算)

～US\$325/月：0%、～500：5%、～2,125：10%、～3,125：15%、3,125～：20%

# 法定最低賃金(月額)の推移



毎年上昇、20年は前年比4.4%増



## 参考：労働賃金比較（基本給のみ）

Unit: USD on monthly basis

	<b>Cambodia (Phnom Penh)</b>	<b>Vietnam (Hanoi)</b>	<b>Thailand (Bangkok)</b>	<b>Indonesia (Jakarta)</b>	<b>India (New Delhi)</b>
Worker	201	217	413	308	265
Engineer	648	436	728	457	610
Manager	1,117	957	1,559	1,031	1,531
General Staff	501	543	789	442	668

出所：JETRO投資関連コストから抜粋、製造業対象。調査時点2019年1月前後。学歴、経験年数、生産性、ドル換算レート等条件は一定ではない

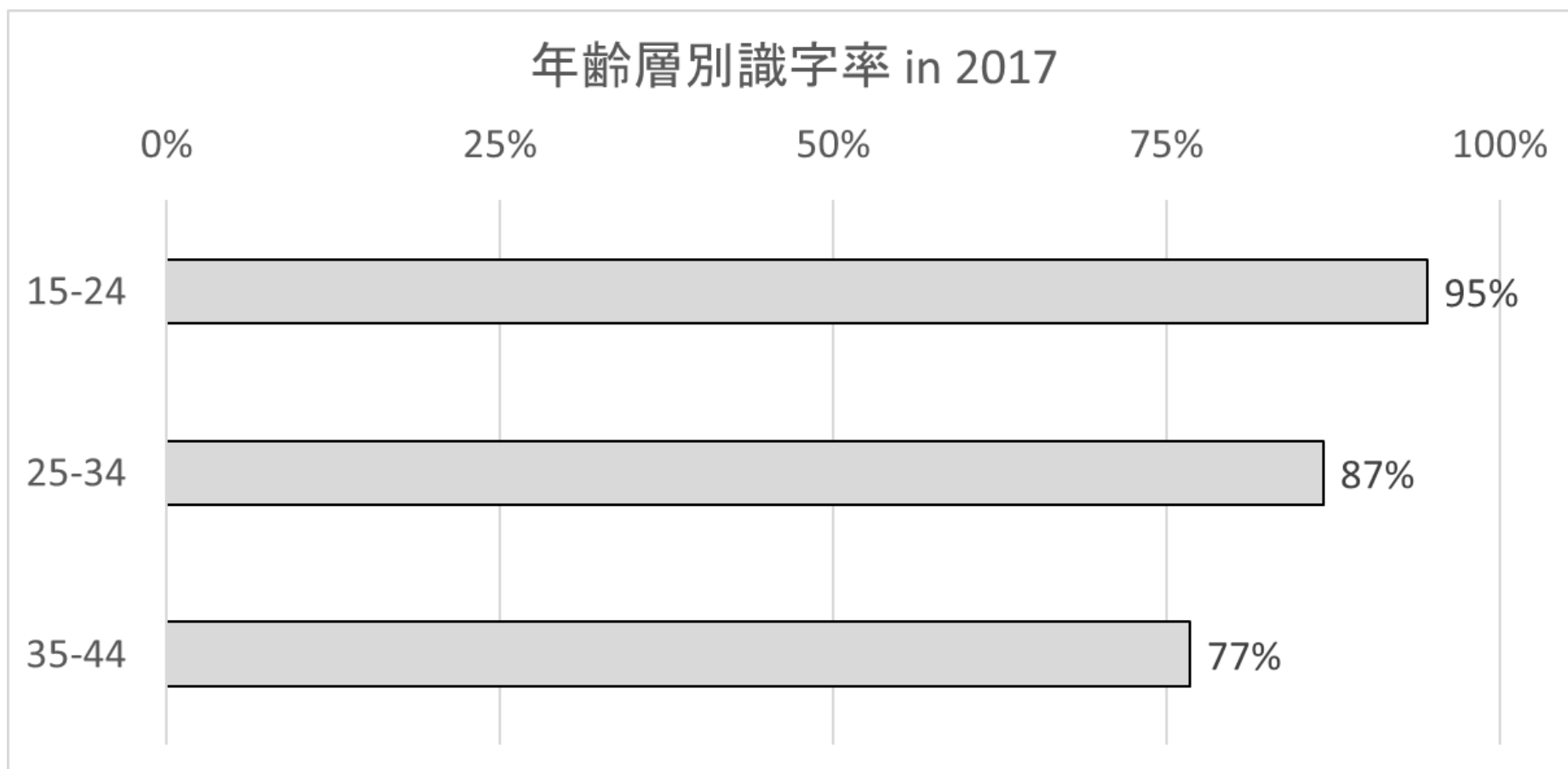
## 参考：労働賃金比較（年間実負担額）

Unit: USD on yearly basis

	<b>Cambodia (Phnom Penh)</b>	<b>Vietnam (Hanoi)</b>	<b>Thailand (Bangkok)</b>	<b>Indonesia (Jakarta)</b>	<b>India (New Delhi)</b>
Worker	2,917	3,731	7,846	5,272	3,744
Engineer	8,707	7,182	14,102	7,688	8,449
Manager	15,527	15,381	27,793	16,655	23,162
General Staff	6,868	9,290	13,906	7,297	9,855

出所：JETRO投資関連コストから抜粋、製造業対象。調査時点2019年1月前後。学歴、経験年数、生産性、ドル換算レート等条件は一定ではない

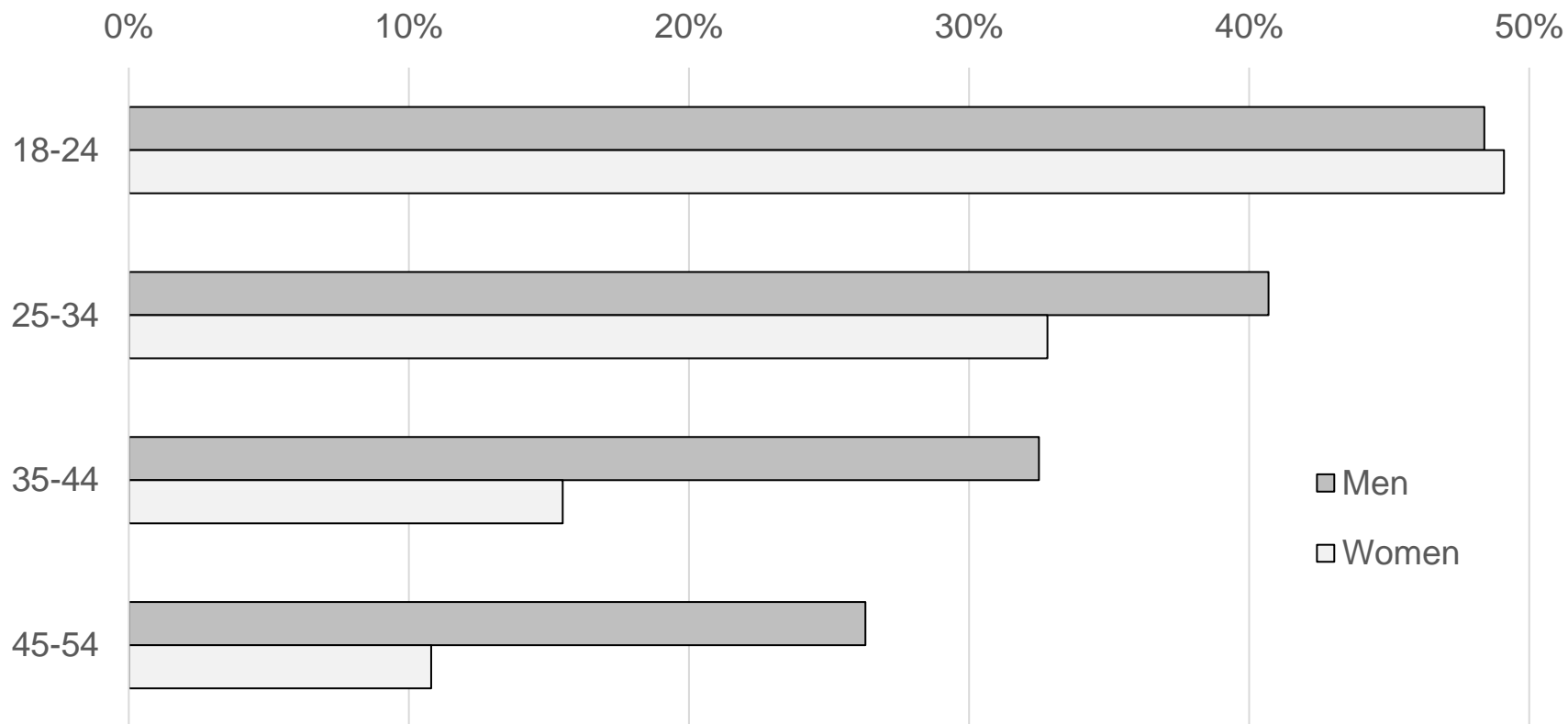
# 【人材】 識字率



Source: Socio-Economic Survey 2017

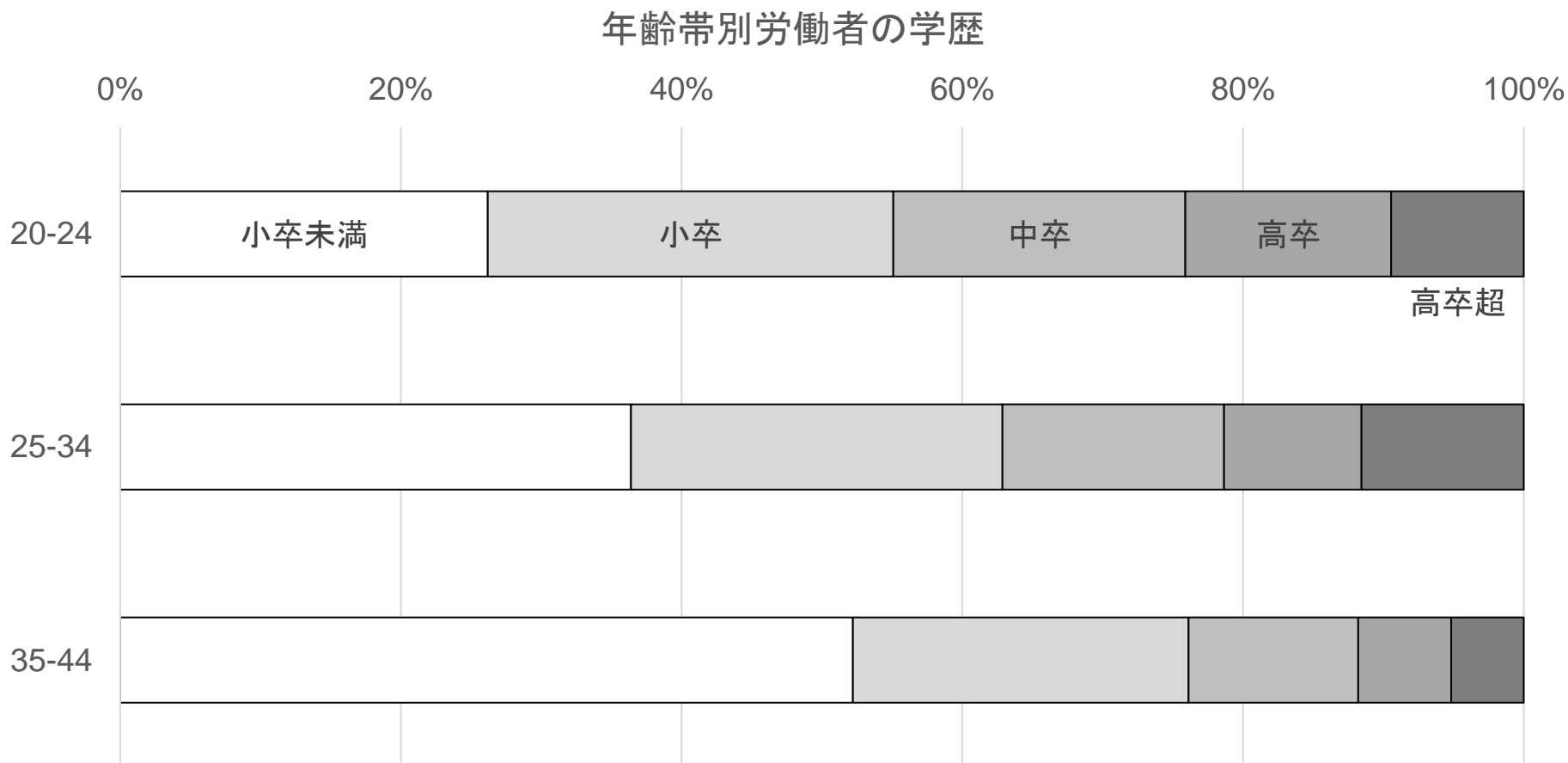
# 【人材】 年齢層別学歴

年齢層別中学校卒業割合（中卒以上）



Source: Socio-Economic Survey 2017

# 【人材】 年齢層別学歴



Source: Socio-Economic Survey 2017

# 【人材】 産業人材育成（JICA関連機関紹介）

✉ [japandesk@cjcc.edu.kh](mailto:japandesk@cjcc.edu.kh)

☎089 700 650 <http://www.cjcc.edu.kh>

The Royal University of Phnom Penh,  
Russian Blvd., Toul Kork, PP



## ■ CJCC（カンボジア日本人材開発センター）

日本及びカンボジアのビジネスパーソンが出会い、集う「ビジネスハブ」となることを目指す

- ビジネス人材育成（日本式経営研修、ネットワーキング、スタディツアー）、文化交流、日本語コースの提供
- 起業家支援（CJAP：CJCC Accelerator Program）
  - カンボジアの若手起業家に対しメンタリング支援、ファンドレイジングの機会を提供
- ホール、会議室、設備のレンタルサービスの提供
- Job Fair、留学フェア、絆フェスティバル等各種イベント実施
- ジャパンデスク設置
  - 日本人担当者が日系企業からの問い合わせ等に対応
- CJBI（カンボジア日本経営同友会）の設置
  - 日本企業とカンボジア企業のビジネスパートナー探しの機会創出



# 【人材】 国立カンボジア高等工科職業訓練校支援の基本枠組み

- 実施期間：2015年9月末～2020年9月末
- 産業人材育成のため、労働職業訓練省傘下の職業訓練校の電気分野課程の質強化を目指し、関係機関や産業界と連携して授業内容改善や指導員能力強化を実施中
- 日本の厚生労働省と連携した日本の技能評価制度の移転促進事業も実施中
- パイロット校指導員による企業向け技術セミナーは日系企業従業員が多数参加。日系企業からの技術支援や学生の就職先として連携拡大を推進している。

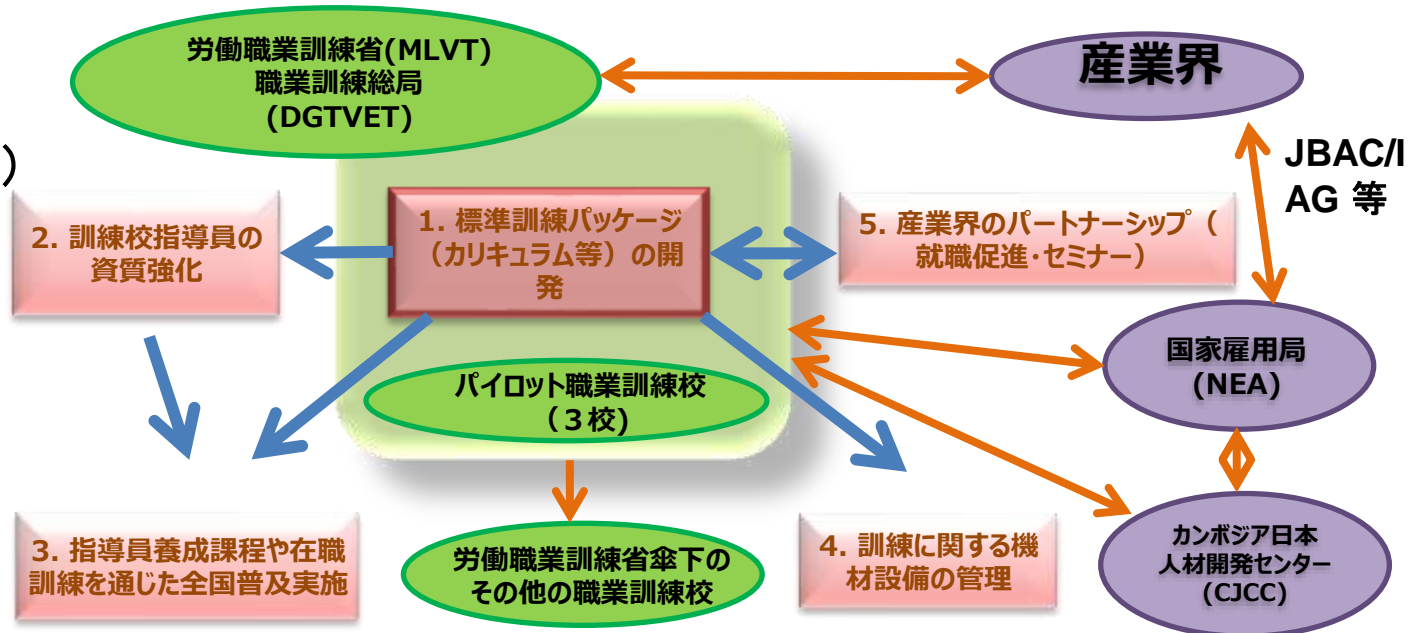
<https://www.jica.go.jp/project/cambodia/018/index.html>

(パイロット3校：

NPIC,NTTI,PPI)

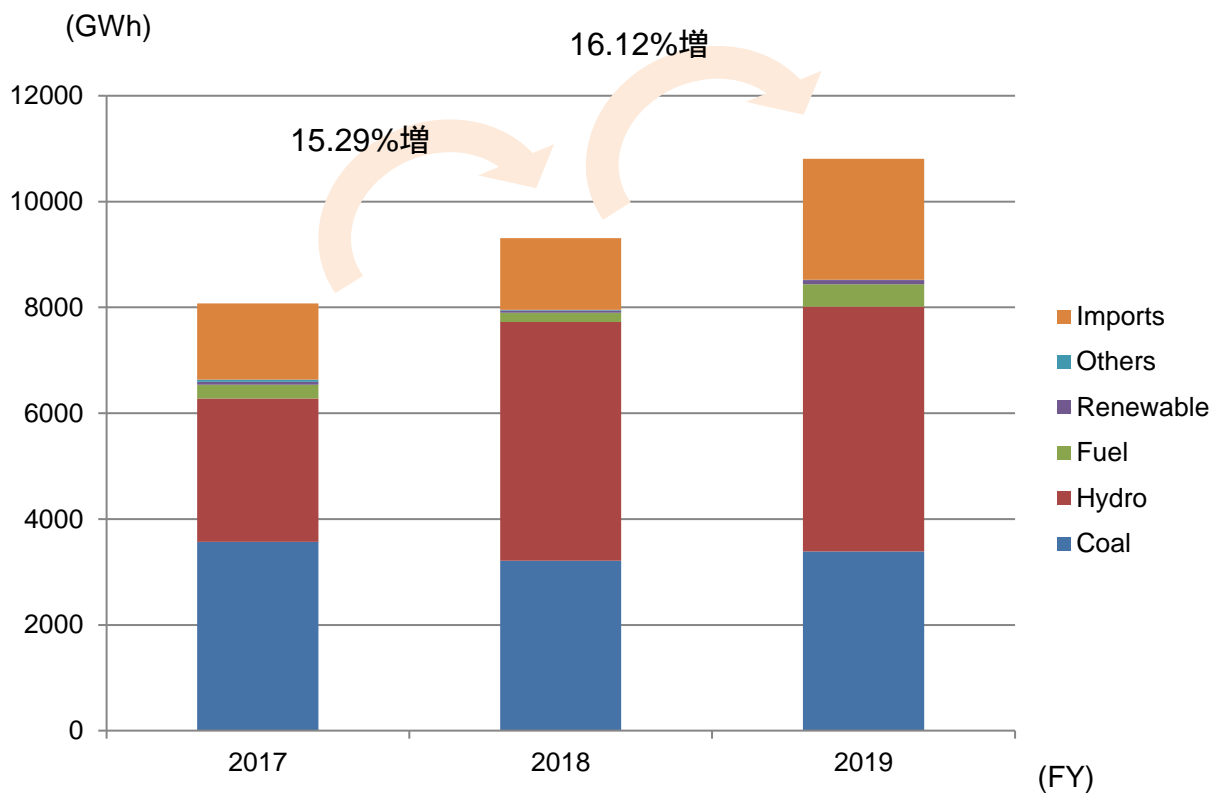
→以後、全国普及

(5地域拠点校を対象)



# 【電力】国内電力供給量・輸入電力供給量

国内電力供給量と輸入量が伸び、前年の15%の増加が見込まれている。

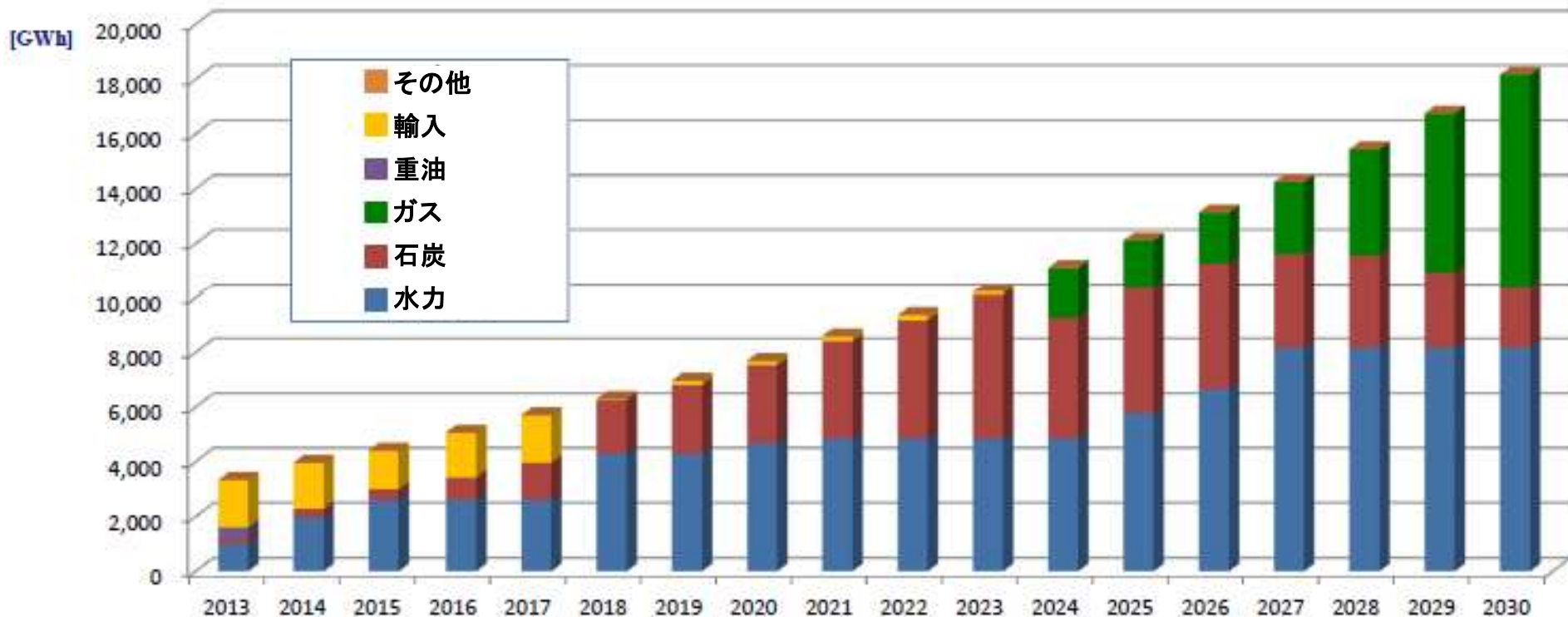


※上掲チャートはEAC(電力規制庁)のSalient Features of Power Development in Kingdom of Cambodia Until December 2018からの抜粋。



# 【電力】国内の発電計画（発電方法&電力供給量）

国内において天然ガス資源は確保されていない状況だが、油田の存在があり、発掘される前提での発電計画。また、油田が発掘されない場合、石炭火力発電がその代替になる想定。

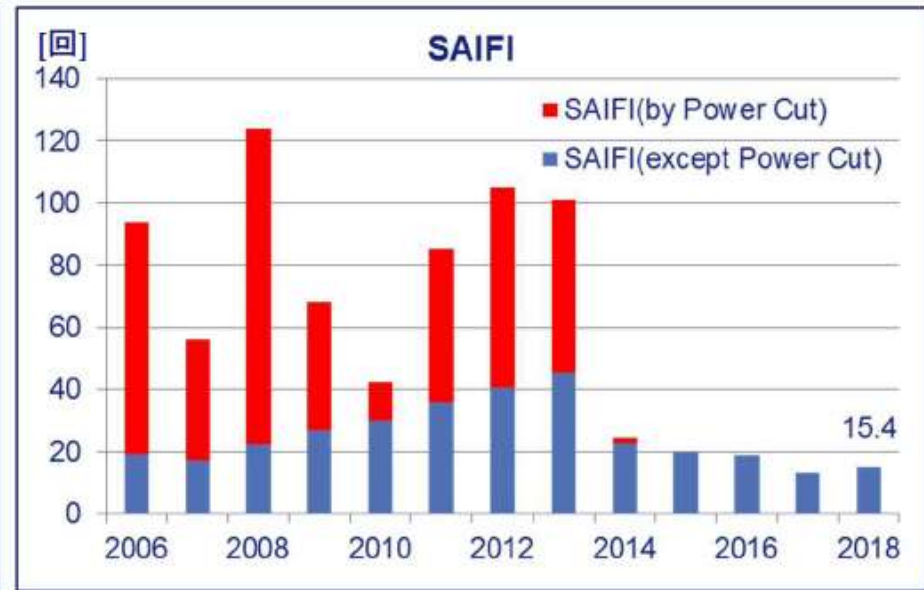
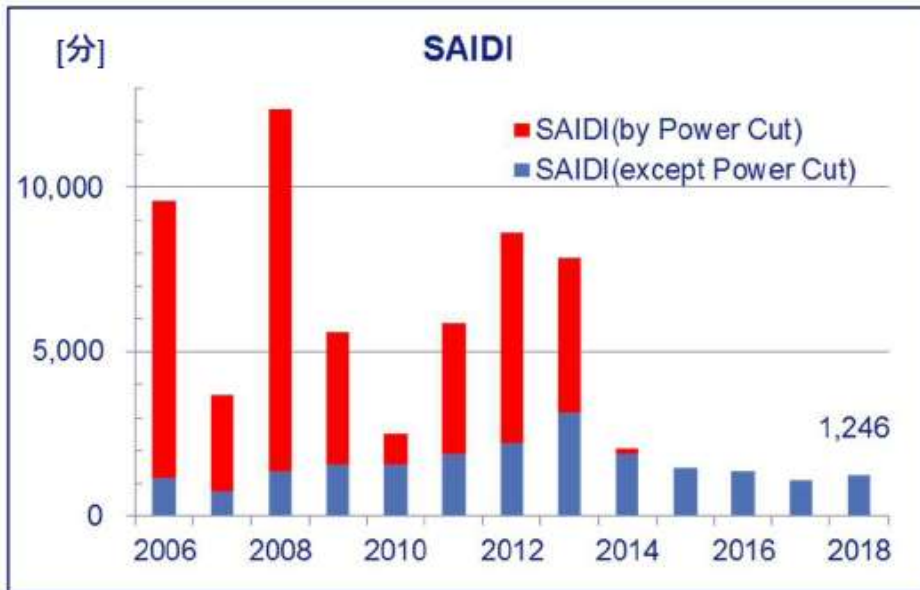


※上掲チャートは鉱業・エネルギー省が2014年12月17日に公表した「Power Situation and New Master Plan in Cambodia」からの抜粋。

# 【電力】電力品質

年間停電時間(SAIDI)、回数(SAIFI)は、2014年以降大幅に改善

参考 [ 日本(2009年) SAIDI: 14分、SAIFI: 0.13回  
MEA:タイ首都圏配電公社(2015年) SAIDI: 36分, SAIFI:1.37回  
ベトナム(2015年) SAIDI: 2,110分, SAIFI:12.85回 ]



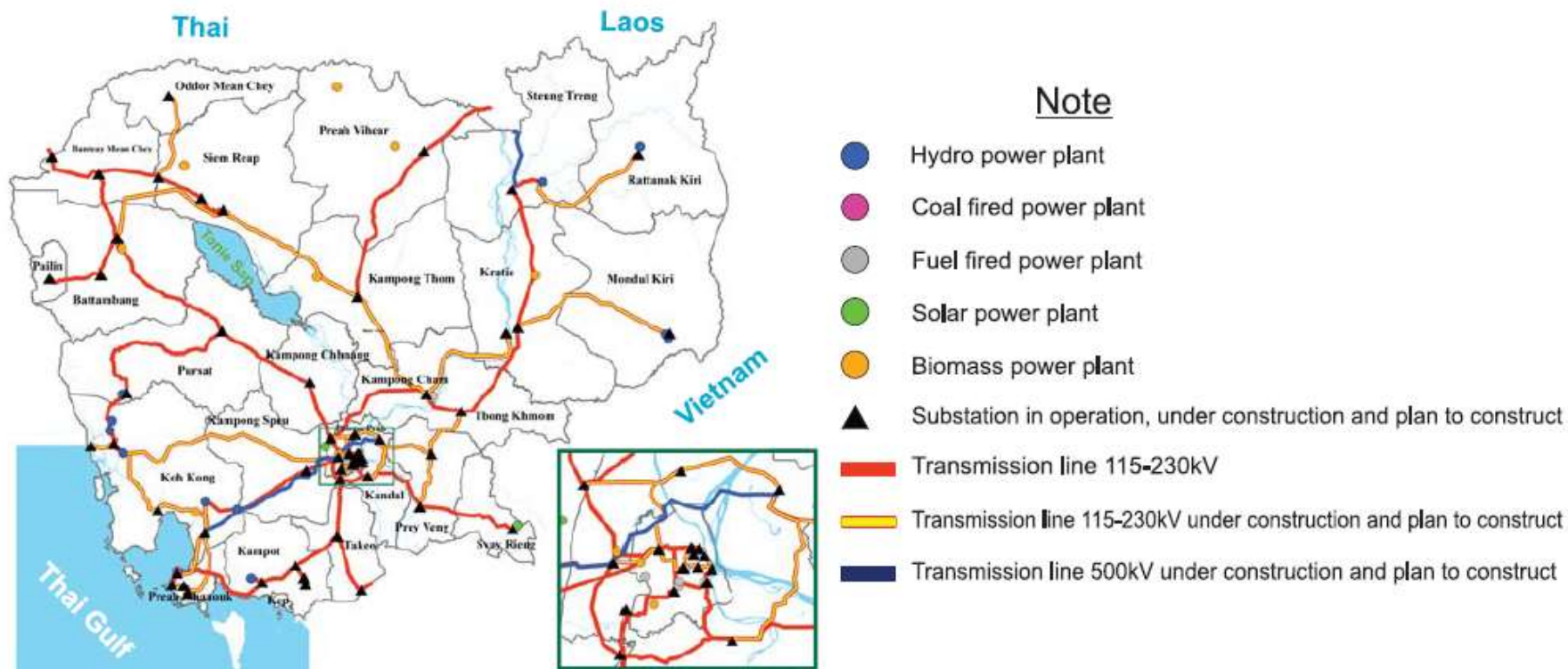
SAIFI: System Average Interruption Frequency Index [回]

SAIDI: System Average Interruption Duration Index [分]

※上掲チャートは「カンボジア国 電力概況 2019年12月」から抜粋

# 【電力】系統計画(～2020年)

国内電力系統(電力システム)は、他国と同じく、高電圧(115kV、230kV)送電線、変電所、給電所で構成される。2020年までの国内電力系統計画は、下図の通り、新たな高電圧送電線が敷設され、電力供給の安定度が増加するものとなっている。



※上掲図はEAC(電力規制庁)のSalient Features of Power Development in Kingdom of Cambodia Until December 2018 からの抜粋。

## 参考：電気料金の比較

Unit: USD

	<b>Cambodia (Phnom Penh)</b>	<b>Vietnam (Hanoi)</b>	<b>Thailand (Bangkok)</b>	<b>Indonesia (Jakarta)</b>	<b>India (New Delhi)</b>
Price / kWh	0.16	0.04(off) 0.07(normal) 0.13(peak)	0.16(peak) 0.08(Off)	0.07	0.10/kVAh
Monthly Basic Rate	-	-	9.76	-	3.60/kVA

出所：JETRO投資関連コストから抜粋、製造業対象。調査時点2018年12月～19年1月前後。電圧、品質、VAT処理、ドル換算レート等条件は一定ではない

## 【電力】経済特区の電力価格

- プンペン経済特区 : USD 0.1868/ Kwh
- バベット地区の経済特区 : USD 0.147~0.165
- ココン経済特区 : USD 0.19(5.80バーツ)
- サンコーポイペト経済特区 : USD 0.146
- シハヌークビル港経済特区 : USD 0.147
- シハヌークビル経済特区 : USD 0.15~0.165

2019年3月現在の情報

# 【物流】経済回廊インフラ整備



Source : JETRO資料「カンボジアの経済、貿易、投資環境と進出日系企業について」

# 投資制度・優遇措置について

# カンボジア開発評議会 (CDC) について

(CDC: The Council for the Development of Cambodia)

## ■ 許認可機関

- カンボジアにおける復興・開発と投資活動の監督に対して責任を負う唯一の機関であり、かつワンストップサービスを提供する機関
- 全ての復興・開発及び投資プロジェクト活動に対する評価と意思決定に責任を負う機関

## ■ 適格投資プロジェクト (QIP: Qualified Investment Projects)

投資許可は投資家または投資企業に対して発給されるのではなく、投資プロジェクトに対して発給される。投資許可を得たプロジェクトは適格投資プロジェクトと呼ばれ、優遇措置が自動的に付与される。

## ■ 根拠法

- 投資法 (1994年8月公布)
- 改正投資法 (2003年3月公布)
- 改正投資法の施行に関する政令第111/ANK/BK号 (政令第111号)





# カンボジアの投資制度

## QIP投資優遇措置 (QIP=Qualified Investment Project=適格投資案件)

### ➤ 法人税免税(一般企業税率20%): 始動期間+3年間+優先期間 ⇒ 最大9年

- 始動期間: **FRC(最終登録証)発行日から最初に利益を計上する年度の前年度末**  
**または最初に売上を計上した年度からカウントして3年間のいずれか早期に到来した年度**

#### - 優先期間(軽工業の場合):

投資額5百万ドル以下: 0年

投資額5百万ドル超~20百万ドル未満: 1年

投資額20百万ドル超: 2年

- 事業領域問わず、外資規制無し  
(外国企業・外国人は土地所有不可)
- 外国送金に係る規制無し

### ➤ 輸入関税免税(税率: 0%、7%、15%、35%)

- 輸出加工型QIP: 建設資材、生産設備、原材料の輸入関税免税
- 国内指向型QIP: 建設資材、生産設備の輸入関税免税

### ➤ 付加価値税(VAT)免税(税率10%)

- 原則還付方式
- 経済特区入居企業は業種問わず輸入時にVAT免税。(国内指向型は原材料を除)
- 縫製業、製靴業は経済特区外であっても輸入時にVAT免税。(国内指向型は原材料を除)
- 国内調達に掛かるVATについては取引時はVATを支払、還付手続を経て免税

# 法人税免税期間決定要素

## ■ 法人税免税における優先期間(Priority Period)決定要件

軽工業	500万ドル未満	0年
	500万ドル以上2,000万ドル未満	1年
	2,000万ドル以上	2年
重工業	5,000万ドル未満	2年
	5,000万ドル以上	3年
観光業	1,000万ドル未満	0年
	1,000万ドル以上	1年
農業・農産業	短周期農業	1年
	長周期農業	2年
基幹産業	1,000万ドル未満	1年
	1,000万ドル以上3,000万ドル未満	2年
	3,000万ドル以上	3年

The Law on Financial Managementにおいて上記の通り規定されているが、各業種の区分に明確な基準がなく、QIP要件において、上記に適合させにくい業種区分もあるため注意が必要。

# 製造業へのVAT課税について

 ...SEZ内外の違い

	SEZ内企業		SEZ外企業(縫製・製靴以外)		SEZ外企業(縫製・製靴)	
	輸出加工型 QIP	国内市場型 QIP	輸出加工型 QIP	国内市場型 QIP	輸出加工型 QIP	国内市場型 QIP
輸入建設資材	免税	免税	輸入時課税 輸出時還付※	課税	免税	免税
輸入生産設備	免税	免税	輸入時課税 輸出時還付※	課税	免税	免税
輸入原材料	免税	課税	輸入時課税 輸出時還付※	課税	免税	課税
SEZ内裾野企業からの 国内調達 (同SEZ内)	免税	課税	—	—	—	—
SEZ内裾野企業からの 国内調達 (別SEZ)	免税	課税	輸入時課税 輸出時還付※	課税	免税	課税
SEZ外裾野企業からの 国内調達	免税	課税	輸入時課税 輸出時還付※	課税	免税	課税

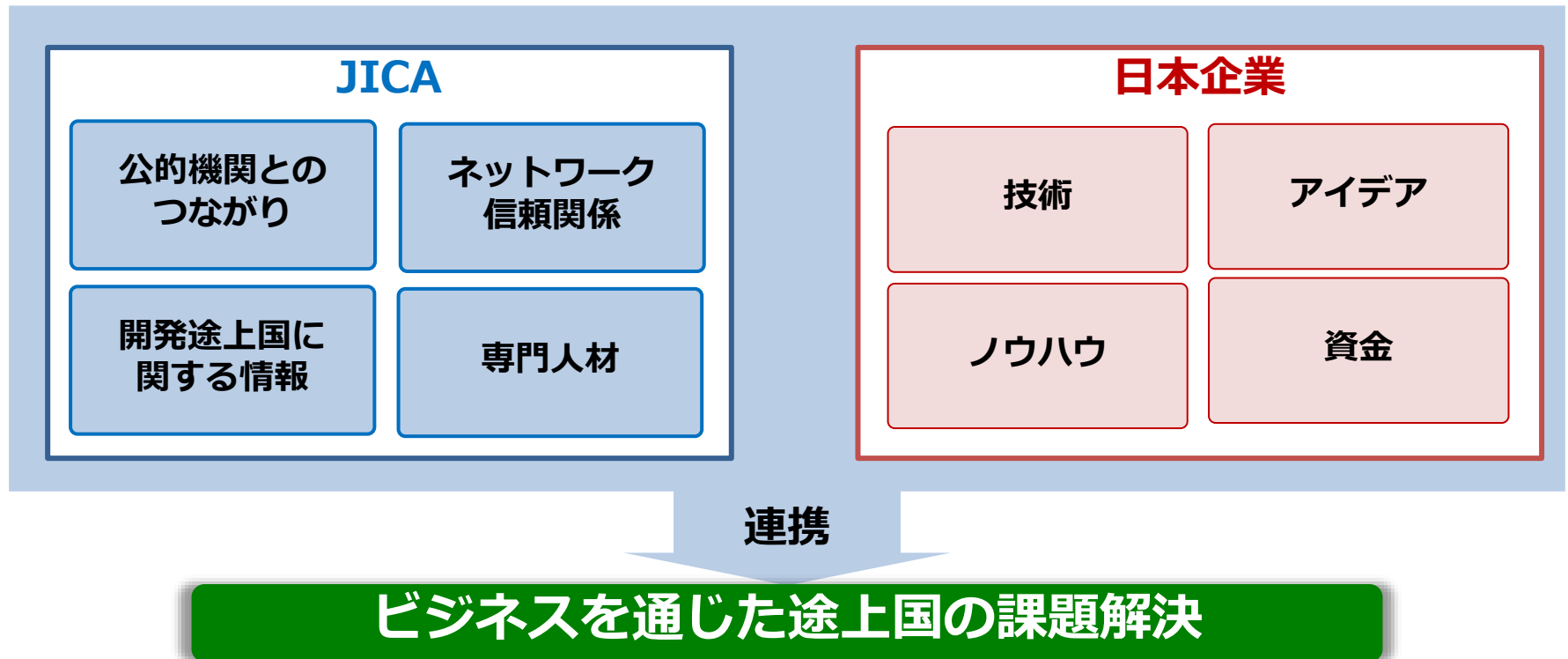
---

## 中小企業・SDGsビジネス支援事業

---

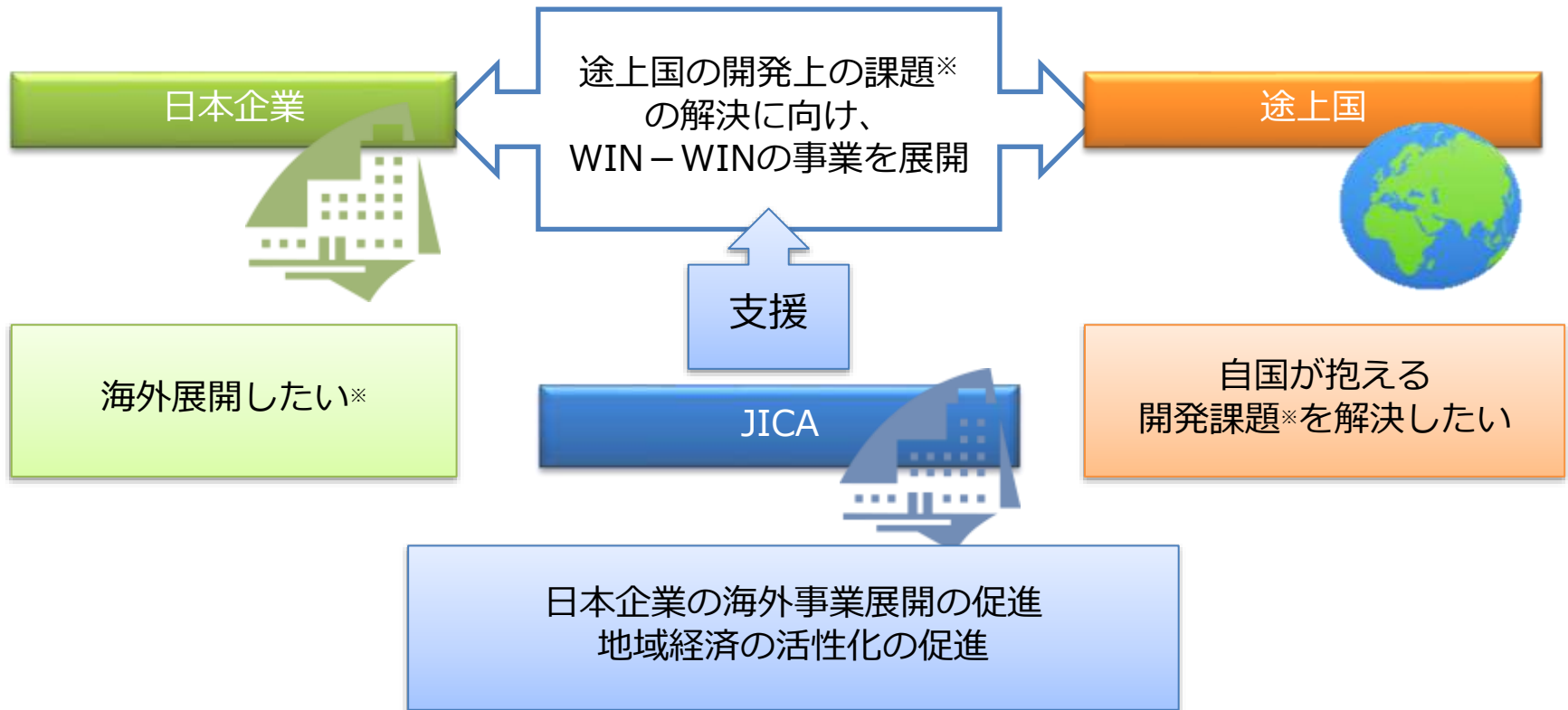
# JICAの民間連携事業について

- 従来のODAだけでは途上国の経済・社会課題の解決への貢献に限界があるとの認識から、JICAは民間企業等のビジネスを通じた現地の課題解決を押し進めてきました。また、中小企業・SDGsビジネス支援事業では地方創生や地域活性化への貢献も目指しています。



# 中小企業・SDGsビジネス支援事業とは

- 途上国の開発ニーズと民間企業の製品・技術のマッチングを支援します。



※自社の製品や技術を用いて解決できる途上国の問題が、日本の援助方針に沿ったものか確認いただくのにご活用ください。各国の政治・経済・社会情勢や、開発に関する計画・課題を総合的に勘案して作成する日本の援助方針です。

**国別開発協力方針** ([http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/seisaku/kuni\\_enryo\\_kakkoku.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/seisaku/kuni_enryo_kakkoku.html))

# 中小企業・SDGsビジネス支援事業（概要）



現地で基礎的な  
情報を収集したい

ビジネスモデルを  
策定したい

ビジネス活動計画を  
実証・策定したい

## 中小企業・SDGsビジネス支援事業

概要

### 基礎調査

基礎情報の収集・分析  
(数か月～1年程度)

### 案件化調査

技術・製品・ノウハウ等の活用  
可能性を検討し、ビジネスモデ  
ルの素案を策定  
(数か月～1年程度)

### 普及・実証・ ビジネス化事業

技術・製品やビジネスモデルの  
検証。普及活動を通じ、事業  
計画案を策定  
(1～3年程度)

原則  
中小・中堅  
企業

中小企業  
支援型

中小企業支援型  
(850～980万円)

中小企業支援型  
(3～5千万円)

中小企業支援型  
(1～2億円)

※中堅企業は対象外

原則  
大企業

SDGsビジネス  
支援型

なし

SDGsビジネス支援型  
(850万円)

SDGsビジネス支援型  
(5千万円)

# 民間企業の製品・技術の活用が期待される 開発途上国の開発課題



- 民間企業の製品・技術の活用が期待される開発途上国の開発課題については、課題の内容、想定される製品や用途に関する情報、関連する公的機関、関連するODA案件等をJICAホームページで公表しています。

[https://www.jica.go.jp/priv\\_partner/case/reference/subjects/index.html](https://www.jica.go.jp/priv_partner/case/reference/subjects/index.html)

上記リンクの「分野課題検索ページ」をクリックして「対象国」に「カンボジア」と入力、検索してください

## 例) カンボジア 農業

解決すべき課題：低栽培技術、低い単収、優良な種子の不足、農業普及員・農業指導の不足、農業資材の輸入依存、農家の過小規模（組織化が途上）、精米施設・技術の不足、国内における1・2次加工業の不在などが課題。etc.

活用が想定される製品・技術・ノウハウ：

- ・食品加工（通常米・破碎米）
- ・小規模農家と米卸・加工業者のマーケットプレイス、例.農家が米をスマホ3D撮影しAIで品質を分析（色、大きさ、形など）することで現地訪問不要とする技術、決済は電子マネー、バイヤー・セラーの評価システムなど
- ・農業資材・マイクロファイナンス・サプライチェーン提供、日本農協型チェーンストア
- ・ITを利用した科学的栽培技術
- ・他農地への農薬の飛散等を削減するための農薬散布機
- ・費用対効果の高い農道インフラ整備技術・製品 etc.



# カンボジアで実施中の中小企業・SDGsビジネス支援事業 (2020年4月現在)

分野	調査・事業名	提案法人名
基礎調査	建設インフラを支える日本製中古小型建設機械の流通及び活用に関する基礎調査	株式会社ウエスト・マネージメント
案件化調査	カシューナッツの1次産品輸出脱却とバリューチェーン構築に向けた案件化調査	株式会社トッププランニングJAPAN
	既設道路の陥没の原因となる降雨浸透水を排除する機能性を有した排水シート敷設の案件化調査	株式会社田中
	カンボジアにおける集落排水処理への人工湿地技術の活用による環境改善事業の案件化調査	株式会社リードネット・有限会社古建工業
	地雷除去作業員の安全を守り、作業を効率化する地雷除去ロボットDMRの配備に係る案件化調査	IOS株式会社・日本ロストワックス株式会社
普及・実証・ビジネス化事業	未分別の廃プラスチックを原料とするリサイクル製品の普及・実証事業	興亜商事株式会社
	認定自動車整備士の養成及び人材紹介サービスに関する普及・実証事業	有限会社大光サービス
	土壌硬化剤STEIN を活用した灌漑・農業・農村道路整備技術の普及・実証事業	株式会社SPEC
	社会保障制度運営のためのICTシステム普及・実証・ビジネス化事業	株式会社日立製作所

# 近年の投資実績

# 日系企業の投資：2011年

■ 撤退

会社名	業種	立地
ミネベア	電子部品(小型モーター)	プノンペンSEZ
モロフジ	ポリエチレンショッピングバッグ製造	マンハッタンSEZ
シマノ	製靴(サイクリングシューズ)	コンポンスプー州
オーアンドエム工芸	皮革製品製造	プノンペンSEZ
Tiner Fasion	縫製(婦人下着)(トリンプ)	プノンペン市
ヨークス	縫製(婦人手袋)	タイセンSEZ
アスレ電器	家電用ワイヤーハーネス製造	シアヌークビルSEZ
日新被服	縫製(作業服)	スバイリエン州バベット
コンビ(カンボジア)	縫製(抱っこ紐)	プノンペンSEZ
スワニー	縫製(スポーツ用手袋)	タイセンSEZ
住友電装	自動車用ワイヤーハーネス	プノンペンSEZ
マルニクス	家電用ワイヤーハーネス製造	プノンペンSEZ
ファブリックスアート	縫製(化粧ポーチ)	プノンペン市
協和製函	紙製包装材	プノンペンSEZ
トーワ	縫製(紳士服)	タイセンSEZ
中山商事(赤ちゃん本舗)	縫製(赤ちゃん用肌着)	タイセンSEZ
矢崎総業	自動車用ワイヤーハーネス	ココンSEZ
ドルフィンジャンプ(エスパック)	バッグ製造	プノンペン市
泉電子	薄型テレビ用アルミフレーム	シアヌークビルSEZ
フォonzパワー	ブランドバッグ	プノンペンSEZ

# 日系企業の投資：2012年

■ 撤退

会社名	業種	立地
Soon West	携帯スピーカー	プノンペンSEZ
ロンチェスター	縫製(婦人服)	タイセンSEZ
ロックス	縫製(婦人・紳士カジュアル)	プノンペンSEZ
日本メディカルプロダクツ	縫製(医療用ガウン)	プノンペンSEZ
ミカサ	スポーツ用ボール	ココンSEZ
ジャパーナ(アルペン)	縫製(スポーツ衣料)	タイセンSEZ
ハモンブランドインターナショナル	縫製(カンボジア51%)	プノンペン市
大和(やまと)梱包運輸	包装資材	プノンペンSEZ
丸三金属	樹脂押出製品(自動車エンブレム)	プノンペンSEZ
エスシーワドーコンポーネント (日本電産グループ)	アルミダイキャストフレーム	ポイペット市
タイカ	スポーツ靴緩衝材	プノンペンSEZ
丹下信	縫製(和服)	プノンペン市
イオンモール	ショッピングセンター	プノンペン市
パープル(ラペルシエクチュール)	縫製(縫いぐるみ)	タイセンSEZ
香港ユーフェンガーメント	縫製	プノンペン市
王子製紙(ハルタパッキング)	段ボール箱	シアヌークビル港SEZ
東京パーツ	電子部品(コイルトランス)	タイセンSEZ
タイワ精機	精米プラント製造	プノンペンSEZ
フットマーク	縫製(水着)	プノンペンSEZ
GSエレテック	自動車用ワイヤーハーネス	プノンペンSEZ
明光堂	工業用針	プノンペンSEZ
日鉄鉱業	鉱物資源探鉱(銅)	カンダール州

# 日系企業の投資：2013年

■ 撤退

会社名	業種	立地
プノンペンコンビ(カンボジア)	縫製(抱っこ紐)	プノンペンSEZ
日光金属	鋳型成形品	プノンペンSEZ
アイディアルパシフィック	ハンドバッグ	プノンペン市
HMM(丸紅)	アカシアチップ加工	シアヌークビル州
王子製紙(植林)	植林	コンポンチュナン州
RKT	縫製(紳士服)	タイセンSEZ
ルシアン	縫製(婦人用下着)	プノンペンSEZ
アジアドンラン	縫製	プノンペン市
Trusty Frontier Industry	文房具(封筒)	マンハッタンSEZ
日本精密	時計部品	ドラゴンキングSEZ
太陽工業	縫製(フレコンバッグ)	プノンペンSEZ
ロート製薬	目薬	プノンペンSEZ
タナカフォーサイト	眼鏡部品	プノンペンSEZ
デンソー	マグネト一用センサー	プノンペンSEZ
T.U.W Textile (タイ法人)	縫製	コンポンチュナン州
JD豊島 (香港67%、日本33%)	縫製	タケオ州
マルテー大塚	塗装用はけ	プノンペンSEZ
カナックス	トートバッグ	プノンペンSEZ
タイキ	化粧品	シアヌークビル港SEZ
カルタック&ワッカイ アパレル (日本65%、中国35%)	縫製	プノンペン市
ヘンストリア テキスタイル (日本49%、カ国51%)	縫製	プノンペン市
東エコーセン (中国法人)	縫製(婦人服)	ドラゴンキングSEZ

# 日系企業の投資：2014年

■ 撤退

会社名	業種	立地
アートネーチャー	かつら	プノンペンSEZ
ヘイコ	包装資材	プノンペンSEZ
テフテフ (Tefu Tefu)	皮革製品製造	プノンペンSEZ
Howseed Cambodia Co., Ltd (家研販売)	建具製造(戸車)	タイセンSEZ
プリンテ	電子部品	プノンペンSEZ
テイクオフ	ぬいぐるみ製造	プノンペンSEZ
ヒロタ カンボジア ガーメント(中国10%)	縫製	プノンペン市
ミドリテクノパーク	自動車部品製造	プノンペンSEZ
クイーポ	皮革製品製造	プノンペンSEZ
IS-TEC (CAMBODIA) CO., LTD (株) SJコーポレーション 50%(日系) ブイテック(株)50%(日系)	紙加工品製造(ネズミ取り等)	シアヌークビル港SEZ
Yip Hing (Cambodia) Co., Ltd (中国資本だが、日本精密と関連業務あり)	時計部品製造	ドラゴンキングSEZ
ファッションカネジュウ	婦人服製造	プノンペンSEZ
ジャパーナテクニカルセンター	製靴業	タイセンSEZ

# 日系企業の投資：2015年

会社名	業種	立地
クメールエンベロップ	のし袋製造	バットバン
ホシデン	コネクタ・スイッチ製造	プノンペンSEZ
中虎	手袋製造	プノンペンSEZ
Rokko Phoenix Co., Ltd	製靴業	プノンペンSEZ
Morica Industry Co., Ltd. (日本40%、中国60%)	縫製業	プノンペン
LK Luggege Co., Ltd (韓国51%、日本49%)	バッグ製造	シアヌークビルSEZ
Chom Chao Apparel Manufacturing Limited. (日本34%、香港33%、中国33%)	縫製業	プノンペン
日本発条 (NHK Spring (Cambodia) Co., Ltd)	自動車部品製造	SANCO SEZ
Okato (Cambodia) Phnom Penh Co., Ltd	生活家庭用品	プノンペンSEZ
Sunrise Healthcare Service(北原病院)	総合病院	プノンペン
大村コンクリート	コンクリート製品製造	カンダール
Japan Biotech Co., Ltd (日本50%、中国50%)	バイオディーゼル製造	プノンペン
Pacgear International (Cambodia) Co., Ltd (香港50%、日本50%)	縫製業	シアヌークビルSEZ

# 日系企業の投資：2016年

会社名	業種	立地
Techno Park Poi Pet Co., Ltd.	自動車関連部品製造等	サンコーポイペトSEZ
Empire Angkor Import & Export Co., Ltd.	縫製業	プノンペン
Mitsuyoshi & T.A.G Co., Ltd.	家具製造	プノンペン
Starts Hotel (Cambodia) Corporation.	ホテル	プノンペン
Koiwa Bond (Cambodia) Co.,Ltd.	自動車シート製造	サンコーポイペトSEZ
AEON MALL (Cambodia) Co., Ltd.	ショッピングモール	プノンペン
Monopia (Cambodia) Co., Ltd.	バッグ製造	プノンペン
Murata( Cambodia)Co.,Ltd	アパレル副資材製造	シャンドンSEZ
Sumitronics Manufacturing (Cambodia)Co.,Ltd	電子デバイス等製造	サンコーポイペトSEZ
Nisshoku(Cambodia)Co.,Ltd	健康食品製造	プノンペンSEZ
A 2 A Town (Cambodia) Co., Ltd.	観光開発（ホテル、野菜農園等）	キリロム
Nissey(Cambodia) Metal Co.,Ltd	時計部品製造	ドラゴンキングSEZ
Masakatsu Kouzai(Cambodia) Co.,Ltd	スチール加工	プノンペンSEZ
Ring(Cambodia) Co.,Ltd	電子部品等製造	プノンペンSEZ
Yamato Printing(Cambodia) Co., Ltd.	紙製品製造	プノンペンSEZ
Exedy Poipet Co., Ltd	自動車関連部品製造	サンコーポイペトSEZ
Arix (Cambodia) CO.,LTD.	食品加工	ポーサット



# 日系企業の投資：2017年

会社名	業種	立地
Mabuchi (Cambodia) Co., Ltd.	Steel Equipment	サンコーポイペトSEZ
Sanko Electronics (Cambodia) Co.,Ltd.	Electronic Parts	サンコーポイペトSEZ
Shinohara (Phnom Penh) Co., Ltd.	Cosmetic Tools	プノンペンSEZ
J'S Factory (Cambodia) Co., Ltd.	Food processing	プノンペンSEZ
Sansho Clothing (Cambodia) Co., Ltd.	Garment Factory	
Sound 868 Co., Ltd.	Garment Factory	タイセンSEZ
Sankyo Radiator (Cambodia) Co., Ltd.	Automobile Parts	プノンペンSEZ
Menibea (Cambodia) Co., Ltd.	Hospital Equipment	プノンペンSEZ
Denso (Cambodia) Co., Ltd.	Automobile Parts	プノンペンSEZ

# 日系企業の投資：2018年

会社名	業種	立地
Lyly Kameda Co., Ltd.	Food Processing	プノンペン
Sanyo Package Asia (Cambodia) Co., Ltd.	Packaging	
WEDGE Global Apparel Co., Ltd.	Garment	
WTCPP Management Co., Ltd.	Hotel	
A 2 A Town (Cambodia) Co., Ltd. (I)	Tourism Centre	キリロム
Fast Making Co., Ltd.	Garment	

# 主要な経済特区情報

# 立地: プノンペン地区 - プノンペンSEZ



PHASE II

10459	1074 3a	10475	109327a	10481	11012a	10487	110207
10460	1097 3a	10476	109328a	10482	11013a	10488	110208
10461	1097 3a	10477	109329a	10483	11014a	10489	110209
10462	1097 3a	10478	109330a	10484	11015a	10490	110210
10463	1098 3a	10479	109331a	10485	11016a	10491	110211
10464	1098 3a	10480	109332a	10486	11017a	10492	110212
10465	1100 3a	10481	109333a	10487	11018a	10493	110213
10466	1097 3a	10482	109334a	10488	11019a	10494	110214
10467	1150 3a	10483	109335a	10489	11020a	10495	110215
10468	1184 3a	10484	109336a	10490	11021a	10496	110216
10469	1456 3a	10485	109337a	10491	11022a	10497	110217
10470	1514 3a	10486	109338a	10492	11023a	10498	110218
10471	1541 3a	10487	109339a	10493	11024a	10499	110219
10472	1590 3a	10488	109340a	10494	11025a	10500	110220
10473	1594 3a	10489	109341a	10495	11026a	10501	110221
10474	1590 3a	10490	109342a	10496	11027a	10502	110222

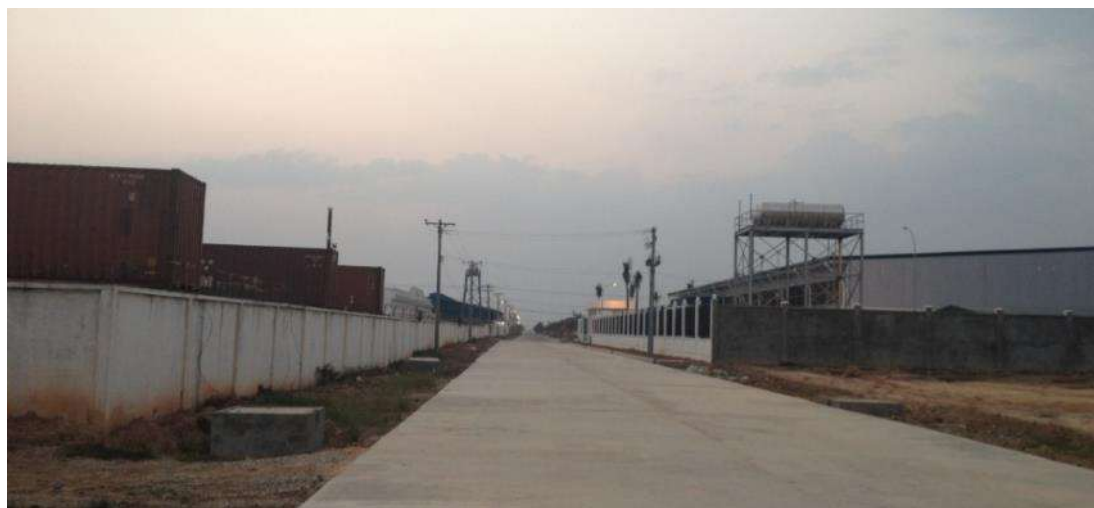
- 設立: 2006年
- プノンペン市内から約18km
- 1期141ha, 2期162ha, 3期57ha
- 開発業者: カンボジア資本・日本資本の合併
- 入居企業95社(日系50社) 2019年3月時点

# 立地: バベット地区 - マンハッタンSEZ



- 設立: 2005年
- ベトナム国境(バベット)から約6kmに位置  
(タイセンSEZの正面)
- 総面積: 500ha
- 29社稼働or建設中(日系企業1社、多くは台湾系)

# 立地: バベット地区 - タイセンバベットSEZ



- 設立: 2006年
- ベトナム国境(バベット)から約6kmに位置  
(マンハッタンSEZの正面)
- 総面積: 152ha
- 22社稼働or建設中(うち日系企業12社)

# 立地: バベット地区 - タイセンバベットSEZ2



- 設立: 2006年
- ベトナム国境(バベット)から約11kmに位置、タイセン1から5kmプ  
ンペン寄り
- 総面積: 48ha
- 7社稼働or建設中(うち日系企業は4社)

# 立地: バベット地区 - シヤンドンサンシェルSEZ



- 設立: 2013年
- ベトナム国境(バベット)から約18kmに位置  
(チプーという街からすぐ)
- 総面積: 220ha
- 開発業者: 中国系
- 10社稼働or建設中(うち日系企業1社)

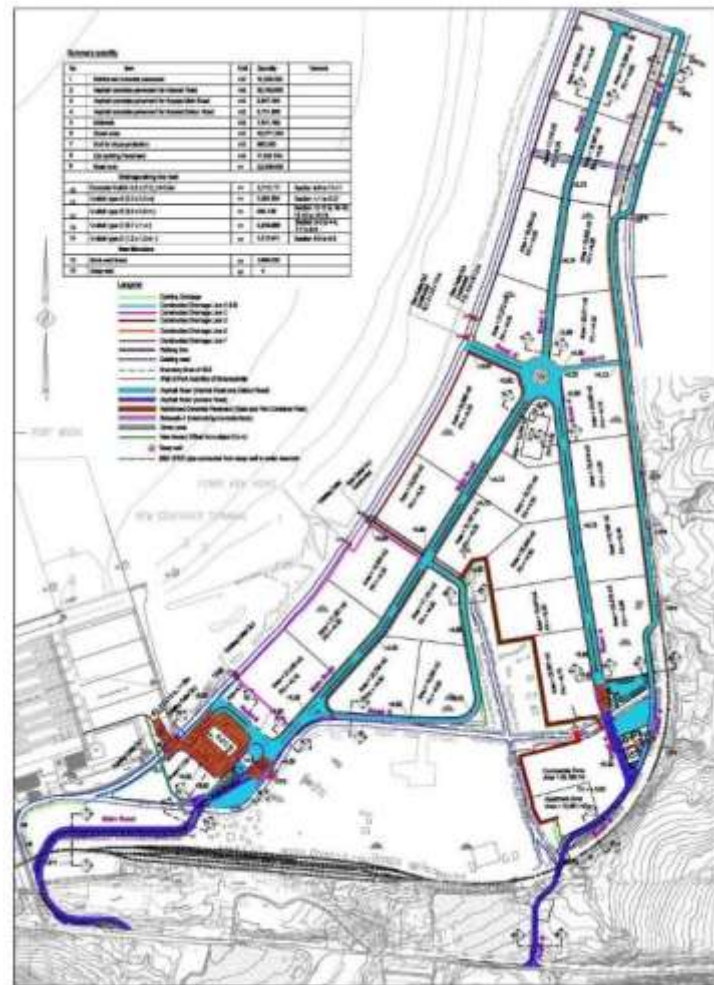


# 立地:シハヌークビル港経済特区



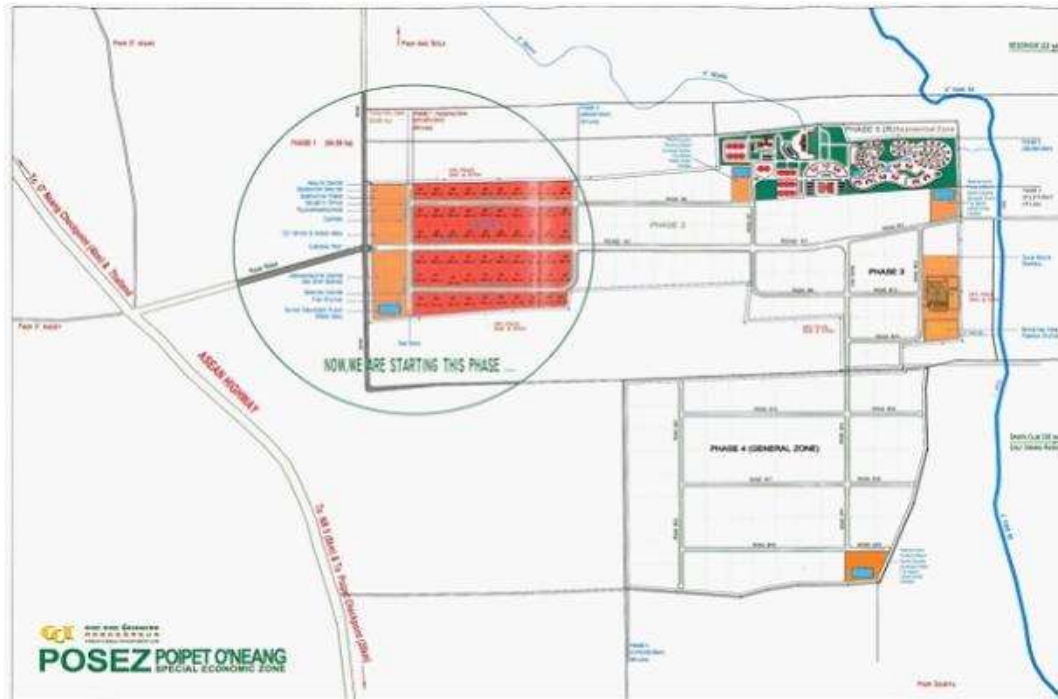
王子製紙社（日本：ダンボール箱）

- 設立:2013年
- シハヌーク港隣接
- 総面積:70ha
- 区画面積:45ha
- 運営:シハヌークビル港湾公社
- 日系企業3社が入居済





# 立地:ポイペト・オネアン経済特別区



- 設立日: 2006年
- 総面積: 467ha
- 2019年、4社稼働中
- ポイペト国境から約20Km



カムパック (タイ; 宝石用包装材)

# 立地: サンコーポイント経済特別区



- 設立日: 2012年
- 敷地面積: 83ha
- 運営: カンボジア系と日  
系の合併
- ポイント国境から約7km
- 豊田通商によるテクノパ  
ーク事業操業開始(  
2016年)
- 10社稼働or建設中(うち  
日系企業8社※テクノパ  
ーク入居企業を含む)
- 隣接地にプノンペンSEZ  
社による新SEZ中

# カンボジア投資関連情報

連絡先: JICAカンボジア事務所  
企画調査員 中小企業海外展開支援担当  
西風 ([Nishikaze.Toru2@jica.go.jp](mailto:Nishikaze.Toru2@jica.go.jp))

## 【カンボジア開発評議会(日本語サイトあり)】

<http://www.cambodiainvestment.gov.kh/ja/>

(投資関連情報全般、投資ガイドブック2013年版(全体版)、主要な法律・法案等)

## 【JICAが提供するカンボジア投資関連情報】

<http://www.jica.go.jp/cambodia/office/information/investment/index.html>

(投資ガイドブック2013年版(各章毎)、改正投資(2003年)、本プレゼン資料など)

## 【JICA が提供する中小企業・SDGsビジネス支援事業情報】

[https://www.jica.go.jp/priv\\_partner/about/pr.html](https://www.jica.go.jp/priv_partner/about/pr.html)

(JICAが提供する支援事業の情報)

## 【JETROが提供するカンボジア投資関連情報】

<https://www.jetro.go.jp/world/asia/kh.html>

(SEZマップ、ビジネス関連法、制度・手続、中小企業海外展開現地支援プラットフォーム等各種サービス、ビジネスニュース・レポートなど)